外務省內有數の支那

谷少將、帰京した上肥龍中將など

「他は何も休存しなけれやなら

続するに称りある。

自相官邸に廃かれ催田首相、洲

に流したいと思ふが、内閣落議 御種能を削って已またい の情帯に寄むの独自を生に大田 (本年) 中の情勢は流しい頓化安本して が開発に寄せい頓化安本して の情帯にの動き富海は繁要の の同様となる暫に余を行りを強い が開発に多れたが現在の内 たから、政府に於て今後参考に たがら、政府に於て今後参考に たがら、政府に於て今後を を取り、 にが、 のである。

內審最終總會

・の上、上奏翻数司を仰ぐことしなった、 鉄道説の草案は二十七日に至つて漸く脱損し いよノノニナ八日の定例組織に附近正式決定

「東京電話」廣田首掲の特別議會における施政方

質を擧ぐる事を希望

首相の施政方針演説

國境問題

野協力して革新の

職能で人事集動を行つたので从月

如き勝国の進設異動を確介 CC司令官 整軍少將 多 田 當少的 大串

選議員 敬吉 十八日發令さる

宇垣總督 一總督

必釜山に於いて東上途中の今井田

置田首相は特別議會、機監と會見打合せを遂げ、廿八日



後全録を二班に分け水管瀬ビー

が一同の顔を眺め、町田元商

内閣に於いては、對支外交がその 他であることは全更いふるもない 氏を起用したことはこの支那通だ といふ點に大きな理由があるのだ

【線外赤】

見越して、隠居する情がふえ 話すをつら / 人間くにつけても思

蘇堀ばかりがオリンピック選

定例 議

【ゼネガア二十七日復連】 理事館

任陸軍中將 (各種

麩

松韻

支那駐屯軍司令官

是山寒學事門校校長

隆置

松本意次即

正義 四郎

閣議決定人事

き施政方針海龍草稿を類沿港記言

秃





















赇

健軍工兵學被長 健軍少將「尾"高 Wind The Control of the Control of

一氏補充决定

前内閣關係の三名

は境内閣の開心株法程、有田外相

能に晋田長官と共にその決定を次

は鈴木、出淵、湿慮の二氏だけで

越路

篇

(108)

花治 さいなるとない 畵 作

つをあはせい それ以上の答 かい内省のう ふさはしから

いら、自分を言

た。歌を収めた。

å

一代の窓をかじ

頬には、いつも一般には、いつも一般には、いっしくいぶせか

天地 一本日貿品 清 0



汽车少将 安藤

脈部治性の建物な脱に腫脈綿瘍な避行、引鞭き同局療内に発脱の國 事賣局の天長節式

るいた。 と、麹脈は、へう 追の仮方から て、衝川郡で領

にす、砂の配に といったも、彼を とり告いた。 がお出でに

そばか

す

人が実まつてく 家族のそう

薬用クレーム時代パパイン酵素應用

の混は、誰にもよくわかつたし、人のを築んだ。なぜならば、親鸞(ぬぎ話を、燕民も、襲天も、問 せるいかどる く、まるで友巡 自分たちへ高信

本館、株式會社、杉田・商店東京市湖田県松住町一一

てんかがなかか

研究と手當

角鮮の

職員並に在京城所盛官署の長等の は午前十時から總督府で外國便臣

「戦戦略に狂気球所観音器の長等の 左のことを組在意

・前十時から總督府で外國使臣 | 時三十分・権権協開始同三時、退元日の天皇前當日、宇垣總督 | 開始同一時二十分、姿觀開始同二

金防

全鮮自轉車競走大會

後庭では大園遊會

五月三日 (雨天延期) 京城グラウンド

本府で賀詞を受く

并質式を経行し、年後は語質失墜

能で、恒例により懇餐所後起で 一

構内東側嚴雄に於てせられたい、自動車の乘路、供待は整質府

當日小児の同伴は悪控へられ

四千九百餘名を指存盛

単大なる移民問題に再認識を集へ 所に出張、労働妖況を詳細に見事 本府の移民事業の助長を計る

春等開鮮が民の活動してゐる場

つ手始めとして盟南北、全南北四 社質主事を引率、廿九日から

此質測の類形作内清一氏は先 た面白くない質情にあるので

事業といふ大事業を近成させるた

實際生活に疎い者もあつて、開拓

午から開送される

における同配室は例年辿り同日正 際のため中止された、但し借行社 拝殿を改修 朝鮮神宮の

の著しきものがあるが、同神宮の「昨年七月十日ばくちのもとでに国 字垣總督は

では形人の脳々しさに呆れてゐる 百国の恩平を飼いてゐるが龍山書 出したことが戦つた、この他約五

容神に関れ間が高に整備を買いかが、一部面正光星金格面長黒東郷(こ)が

六日まで最適宮機内で開かれる「第三部(影里)田悪草大氏ら五名

半島の春を飾る第十五回題幹美術「鑑」即田服護、見玉者:氏、褒・一般の春を飾る第十五回題幹美術「鑑」即田服護、見玉者:氏、褒・一般の春を飾る第十五日から大月「竜(幸鑑)原態度、安井曾太迎・一般の春を飾る第十二

が、各国の審査員、第一部(東洋一は来る五月六日菜城の西である

花に誘はれて家出

春に背く自殺もある

京城頭盜町一八一安頭殷氏紫譚

危い線路通行

一行倒れ 廿七日夜十一時頃 「成城合東町一八五先路上に六十五 「成城合東町一八五先路上に六十五 「成城合東町一八五先路上に六十五 「東位の何鮮人男の行倒れ死置があ」著に混ありず、自殺、案出現り

四北鮮で働いてゐる労働者の

であつた天長前駆兵式は飛兵場形 二十九日龍山衆兵塩で駐行のはず

ばくちに負けては賽錢盗む

鮮展の審査員

土氏近く來城

つひに龍山署で御用

神世院既は疑惑を極めてある、第二本経算を置んでみたが、サ八日夕・担山をかけ、運動の波に乗つて各一天演習の『発雅を十恵回も殴つて に半島の守護神、朝鮮維宮ではそ一類龍山智貴に描はれた、調べる 天繭宮の。強指を十敗回も殴つてので朝空地と三回もお悪難を踏み

觀兵式は中止

如き長時間の神事に参列者は響下

かつばらひ

ければならないので、本暦では釈。町上権東域憲統町三五十番地名で「一角・職者」を出い、実成中の二十歳世の製造にそらされてゐな」かっぱしひ、二十六日年

てゐる本所は經濟の珍成事業は昭」と「世界大学的) - 「理報は四方とも取滅はれ級歌呼激し、際に大例繁の「の最を覚る」ととなった西北鮮明報の総制僧として清潔し」と領事でイれた「職人とになった」理報は四方とも取滅はれ級歌呼激し二萬世之故じこの理論の三方に曾 社會主事に實情をみせ 更にド ~移民を送る

選してふるが、神戸海上に大萬国 が八萬二千國合計十二萬九千四に 干涸、枯料三萬圓,干濕之般就是 所く観火した、担害は軽品四萬七 に建物二百坪を全牌、同十時卅分たが、水利忠く風が掘いのとで途

オリン ツク選手

子)六十名は六月七旦東京を出掘。 後三時点城に途中下瓜して京城連一 腱路を遍逸旧林に向ふが、九日午 六十名は六月七日東京を出稿。た、劉朝では歌迎爵士の世級歌脈と助出典する昭上原語部(男 日衛鮮近常謝願へ正は通知があつ上の西國オリンピック大爵に | 戦過では歌を行ふこと、たり廿八||四國國オリンピック大爵に | 戦過では歌を行ふこと、たり廿八 の準備中である 八月九日に入城する

盗っ舌しくなるので非難自殺

部江原(東の風) 総南南(北乃至

治咸北 東の風 曇つたり 威南北 北乃至 晴れたり 【明日】北東の園曇つたり聴れ京城地方 【今略】北東の

【明日】北東の風雲一時時【川地方 風雲時を明

京城府明治町一丁目 信を選手 審查器商會 (交番所組)

日本一の産額

度七遍低七度八(二十八日)正京城温度(二十七日)最高十五



日本一の信用

日本一の品質

西阿逻里 部族國被眞保久大 三町金黃明京 都四一二二(2)本電



伊達府尹、主催京城自轉車商工組合 京城日報社、毎日申報社

優勝者には府尹カツブ贈呈、内鮮の一流選手を数季加す小人、學生、質人は半領

選手申込締切は二十八日迄(申三原、

後援

名譽會長

簡保の拂ひ込みが 15

以南において開催左記の通り

販 賣 膏

致極の混乱肉番

出火御見舞御禮

桃屋の花らっきょ つ

厚禮申上候

敬

四月二十八日

京城府於梁津町八十三番地

朝鮮コルク工業所

貴生堂の朝鮮人婆

資幣 師月滿軒光天 劉專

社會式味器普養本日大

斯界の權威

五月一日から實施 間島方面も將來は便利に

務連絡の實施を同に間原地方在住 てばよい調でこれによって内部と一つこくしとボッタトにあつた十個 趣同局田中的複監理跳長はこの事一走したが間もなく東大門智真に捕 も加入者の船跡に便利となり従っ て即入者の増加が壊乱出来るなほ

統を與へられるやう、延吉、龍升 の朝鮮間結保施加入者にもこの便 既に離上つて竜光の縁に撮影の時だ。手をつけたとたん、順心率が 外域郵便の

の不明等のために受取人に配理す 外國郵便で問題不十分又は哪里 っことが出来す、またが出人に思

むことによった。これから響画の一時期は相當個れるものと思ばれる

上告審でも死刑

幽壁便物が昭和十年度中に五百四

丁二とも出来ない所謂不能運行外

江界を騒がした男

を被じてゐる、

名は、面川な手限さをしないです 人して初いに住んでゐる一萬八千

機中である、質服を見るとしても

方面願係詩と打合せのため目下出

能能が生命保護加入者で内地へあった質戒したものでこの質師で朝

てある(物) 英二千名、内地で加

に押入り一条三名を極致の上、成、傍壁中、見物して居た北米倉町に「胸塞した上流田入すたは受取入の昨年・日廿1日午北江野都で帰還、周町・四三年曹屋・ごが丸・陽町・底に宮宮で立て入を設けて内容を して金品を顕軟して連進したが「〇日奉出」とが甘富に続はされて一種明したものは天々送望し、其他一島れてめる 七連あったがさすがにその町年 る。これ等の郵便物は一比較すると二百廿二通 の耐便物は一定の期間保護した上 焼却するのであるがこんな野便物

運事の

位置は

浴房式會批

地雷九六日丁二即沿闸脉

御用命は専門店の島田へ

カメラの

日入城・本府の微生施設を観察

川師士入城

治町

胎神經科

تك

BA

月竖軒中天 目代二

かりません

島

日蘇湖星

分講演《大) 小林

経過局では今春買収した南朝町 の松雄線を統轄する機関と一六月一日には最友質制の新版に下 光州か順天か 六月頃には鐵道異動 三 泉を続いてる仏教館の設立所に

して記録中心地に総道事務所を新した正等、物理官とに記述した正等、物理官とは、一般を明確に記述した正等、物理官とは、一般を明確に記述した正等、物理官とは、一般を表現した。 光州の他に順天が有力心されるに一一かりの場と書もあり、これを機能

校を受け上が中のところ、世七日 第八一般を中国で大々死限の報 の機能殺人及政火事性は一個を新 北上界部化是四年坪洞金官雄二十

一後本多州事から原設地り元順を

割から継代、大意加二階代数長以散町八三朝鮮コルク工運町の地下

莫した 野鐵道局殉職者用建御に玉串を整 ・

| 瀬道協曽県代表者は世八日午後二 | 和タクシー京九、九九號が、城北

町二、五金領でなん(*c)をつき倒

損害十四萬圓の見込

ク全焼す

最城消防皆域が出動、消火に弱め

選は、難な事、

雨地を比較 野のよき

ドイツ勝残る ためにも相

スペインを一蹴し三回戦

A ケーボンを三枚 クーボンを六枚

後援、御賛助の 品を呈上数 ○五一枚一叶 型型 17コドモ

月のコロムピアパチャレコード

殿 様 横 町側の浦物帳

新旋醇酶

酒

Columbia

全般天氣豫報四



レントゲン科紫外線 電本二八八〇番

內科小兒科

田醫院

枚に一枚) 八牽仕の

張替京城三人のの金の電話本届五の七三年 京城長舎六町 小林又七朝鮮 地圖部朝鮮地圖販賣元は (型録進呈)

易地 香地 香間 番部

大松川蘭一院に増き込んだ 新説別の來る七月には退職從事版 定される哲である、なほ問事犯所

時京城昌原統前大通を発走中の大一が発育。 週間以上の傷を近過時故 二十八日午即六一が発育。週間以上の傷

新 注 :

水温は昨年より六七度も低く

待機の漁船待ち呆けの憂き目

離れてやつと咲いたと思へばが置き、南鮮の櫻が一歌日も "海の異變"を打診

年はまだ黙も見せない、これ大漁族が融る時であるのに今大漁族が融る時であるのに今

層には大雪が踏るといる始

萬圓を超の

共犯者の面協議員辛某は

大阪に潜伏中捕る

出双を揮ひ

が戦見、時節柄スパイの類ではな いかと取調べたところ個人合せて

母地場が近をうろつく器動不器の

南年や警成中の商歌歌兵分隊は 【四章】 去る二十五日朝飛行場工

りた、脱欧は前日の降雨で地盤に 萬(三) は即死基女は奇銭的に助か 屋を叩きつぶし就形中の顕天率又 個内護夫小量の後方約四間上部の 々長の横領

渺冽所では直ちに活州器を通じそたい賞を今井所長に申出でたので の手縦を跳つたところ今回、棚鮮

膨脹状が断き、耐人に難に

兄弟で家出

會寧を徘徊

について本府水産試験場では

沿海は例年に比較して著し 東海岸原荷北道からで原道 東海岸原荷北道からで原道 東海岸の温度低く、特に 東海岸の温度低く、特に 東海岸の道度は大場に 東海岸の道度は大場に 東海岸の道り打診してある

し繋を求めて威勇知等用から来撃。はバークシャ配五十頭で生後六ケと攻勢の金組通帳から現金を引出しすべく日下崎青中であるが同種豚 月、鎧重十二貫になるものである

日下開催中の博多乳治学改館別頭白卵製鋼鮓会型白組煙管二百本を 【釜山】東萊藍楽組合では名藍の 食匙と煙管

領海方面と海型器、東

一種版の第二回目満洲國際出をな一種で翻返した 館へ質問語介のため産業活動館を

清僧」都監督では本年十月上山

お婿入り

を鑑る影後の休日のこととて早期に美山」廿六日の日曜日は花の香 原理度に出かけた人々だけでも

慶源の山火事

に選まれた二十六日の日曜日の月一が徳失したので顕著は多額に上る

数据の上遺棄したものではないか

今井田總監

軍馬補充部牧場に延燵

多數の樹木を焼く

報方面へ遠征する花見客で埋まり

の高は厚き立つてある、無風候雨、火した、物場内にある多数の膨木 して、空間で発動した長り後に川川、花は味かずとも著た、人、心元の消火に勢め午町寺庫金く戦、頭郎や幽郎に外傷のある戦から推り、一人の一人の

仁川も大浮れ

郷美一名即死し 妻女は幸ひ助かる

*ごに認苦面二千個で班金九百五十 の一宛支拂ふやら惚れしたことが「尾船は版ひを縁した、四月三日第一見込みである、厳困はまだ不明

現な扱かり

三中井大邱支店々員の

横領事件局送り

び記酒戲に展見し地方の観選に幽

政の力にあると、場の接近を

に細監は同意職者で主だった前及

時都殿前に整列して出迎へ、そ

一四八る浦頂各官師、學生際院 「浦靖」今非田戦務總監の初巡回

事金額一萬國を超えたが共犯者面額への復讐に伴つて敵光環大し被認力し世ので敵光環大し被以近行使詐欺事件は既報の如く取

土棚一萬国を超えたが共和者面 | 五郎氏と成築巻譜師により監対数 | 九個四十銭に能悟の心情を緩つた

党を假授會にして初代授長三川20 務所を訪ねた折、劉人た衝撃の金 内水部町航食店金明渋(n)方へ出り郷際顧黙で入墾或を続行し明備 て専ら罷職中、過膨故郷の父が渺 【乗出】廿七月午前二時半ごろ府一名を選抜して二十日午前一時か | 腕する諸数に微然酸るところあつ | 飲食店店製み

批事が暑極引取りに大阪へ向つた

タの淡行事を左の如く決定した タの淡行事を左の如く決定した 場合(六時十分)薬化作業(六 時半)病食(六時十分)薬化作業(六 時半)病食(六時十分)薬化作業(六 時十分)薬化作業(六

【永豊浦】金浦農栗黄修學校では

上単中の校舎竣工を待ち切れ

部内公婆校卒業生の中から三十一

ろ去る廿五日大阪市東部住野町内 | 臨家の四世帯を作り聴家の經済更

それた、戯村の中野として一般を

指導することになつてゐるが頓退 生を實踐躬行するもので卒業後は 鑑飾焼芋要"ごは私物総数と脂歴」賞を開始したが態実年頃は1ヶ年 | 手針を漆へ風膀辺の一部に献金し」を費用し質問の金八冊を温解して一と喧鳴の果て他郷で頻立せんもの一し色式に奉任してある

少肥丁を携へた強盗が押入り家人

内水晶町飲食店金明書(ころへ田 追求の結果石は申桐墨へし申桐元

約五百個の金を所持してゐるので|歌側局では從宋郵電第二便を翌頭

實戦をその

全中戦や爆弾投下

平壌局射砲隊→参加し

飛六豪華版空の祭

七富豪朴泉金二男形戲者二

脱落を告げ二十七日午前一 し共に身柄を大邱地方法院領事 内の反列二十八個を維取、反物、総節政の儲合せと、「日を日整節 代三十五個を別盛してゐた、な 「一とし心はくばかり女性の考を を出た実鋭のインテリ難役でか 総ポーシアンを進めてゐる つては某事の情侶と桃色単件を

月頃金泉の料学物音の藝校八千月頃金泉の料学物音の藝校八千月は商用を帯びて出張中一昨年五川が役をさらさせたか……期田

上川高女校

並き既に指版塔を観し戦闘中であ 「浦墳」 鹽南北呂長韓禄の決論に

つた金鮮昌長斎麓はその脳の主意

を前頭頭に加へた、仁川高女旦傷 [仁川] 今春第二十二箇の卒業生

南では、五月春の繼續を聞き新、 により中にすることになつ

皋を發掘し 五名悉く檢學され

| 里にある膝を翻握し埋めてあつた つばかりとなり、影響のどん態に| 単にある膝を翻握し埋めてあつた つばかりとなり、影響のどん態に| 本色花版その他の響響を影取後回 たいきるったり、影響のどん態に| 正動り様々見としている。 に数数された - 明東支藤殿事分局 すにか祀するがいと」と、勝女理取職べきつて開東支藤殿事分局 すにか祀するがいと」と、勝女王を経に開攻塾に保護され、この 研察が無駄になるから何も心証 の五名は実課して昨年十一月前四一うちに金もつき顰るべきものは何 回曹元振("元任所不定金永錫(") ロC元同王殿武C是。同種演繹。元一に治派に努めたが何しろ態態であ 「開城」 閉門那中西面魔魔里並永 から次に鹿り織つて途に代へ懸命 開城檢事局へ送致 早くも見て取り「折角快方に向 るため、朝一夕には快感せずその たのを今中止しては、これま

動まし今日に至るまで治療代 日間も部つてゐながらいやな顔

蔵異』青年訓練所では一

のだから脈はわから 「手嵩り次第頭のコ

ない仮等であるが季氏の恩思は忌 取り沿頭の配祭を済まして帰國音 氏は平梁公益等に同情して幾回式 園城 一戦死する とも 恩人は



運動; 遠足ニ 旅行ニ

至ル處菓子店ニアリ (五郎・十銭)

奇字大祭は今二十九日午前十時か 「神」上女不 一番の子書牌、田吉神町の一種々と盗襲事中が起り巡兵分脈で 一両人は邑内五洞に支院五名と居 一本の三月宋鎮から東は居舎に と贈った 電し避った不顧の怪欲が捕まった へんといひ果して野舎荒しの怪欲 の急行されるが、二十八日夜は期一十四日朝某官舎から

総通氏所有の郷破漁船を設見、間神合に出漁中漂流してゐる同里文 したが握る一名は九龍龍神合へ押ちに頸組成五名のうち四名を戦助 等時ごろ迎日郡只杏面新館里東方

氏所有帆船が去る二十五日午前 大邱]江原道三沙面丁下里姜一 四名を牧助

【食物】日芝車峰街を片ヶ端から、取調べの結果、明川郡生れ来出些

モヒ患干敷百圓も稼ぎ廻り

憲兵隊員に捕はる

【角件】思密施姆斯林合語("二)—

獄窓から 國防献金

羅重] 魔海受刑部所屬第二十六 等を輸出す語

は、これで知った子弟 | 年盤 | 飛行館へ線では深る大 | 方面に選ばれ続間中は夜間響襲撃 | 岡署貞が実知しこれを知った子總督では不る、 方面に選ばれ続間中の人生活を認ってみ | 4飛行戦略を行ってとてで、つひ | 月十九日から、週間の数定で間除 の世紀だっぱずである | が選起に受からしてで、つひ | 月十九日から、週間の数定で間除 の世紀だっぱぎ行っぱずである | が選起に受からしてで、つひ | 月十九日から、週間の数定で間除 の世紀だっぱぎ行っぱずである | が選起に受からしたが犯して報った。 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 10

観を置す響をであるが、羅律院的中一般の理 口午町十時驅車入港、十一日午町| 八時出港西水罐を經て臨航する東

般の拝觀を許す

間にし物の案を練ってみたが二 趣留中位が委員長とかつて

素屋機能を實践そのまゝに銀行 市時三十分から同五十分まで 前、時三十分から同五十分まで 一時五十分から十一時まで模擬 で銀行人会中 一時五十分から日本・一時まで模擬 ので銀行人会中

軍民交談の祝墓が張られる

大狗運手具脛曳く

将果江に密陽の名産鮎は六月

【華山】南坂石坂の夏を誇る

織神に入港

丁四日大體次の通りプランが決定し

銀翼を初夏の空に連ねて一

大野外演習を擧行

職器に描らず成者も極めてよ

に異形を取つが今年は昨冬の

日から解禁され初度の金膳

く早くも撤長首尾五寸に達し

るが、ある日教護師の國際期徴に「を進めてあるが演習地は〇〇〇〇一に思想犯人が奇伏してあるのを配う。」としては、あり、日本のでは、「一年の大時頃時内郷町五八李根秀万十十十十十十十十十十十十十十十十十十十 會寧荒しの怪流

少年スリ團

とする少年を出身が観光、取押し 経貨商フジ屋で使中性。空一個、少 平壌を荒す

失明待つ人妻に

は花壁を燃へこれら一味を一掃することにした。 質屋か高利貸し

の悲ြすさんでもは脳病のため間、母語り豊かでもない妄憾を見をがある――昨年二月所内地町日人 たところ思性の結膜炎と診断である――昨年二月所内地町日人 たところ思性の結膜炎と診断である――昨年二月所内地配 同二二甲等脳科療院に診察を大り組出の数量を注かれてみる診断 同二二甲等脳科療院に診察を大り

治療費はどうでもよいと

年越しの美學

らが、味がよいです

あたり、課題の適度と課題選のな 仁川」四月は十一年度分第三配 衝害では絶動員で所得の調査に 侵犯の申告期であるため、仁川 調査に大童 一時にインキが滞山ついてゐるのシ 喰ふ時があるが懸な味ですネー 『大事な斟頭をウッカリ喰つたと 「一番うまくないのは何紙ですか

がの努力では軽低を削し起いのでいそうに惹めてゐるが、愁節點の

発覚、去る二十四日登录総正の上

族連れやサラリーマン、さては後 のり動脈やが行魔よく 川線版にこれに豆成方面から組込んだ案 | 屠島附近には男女小娘生二十餘を

一等は春の風景を選く糕き出し、 春の風動語を飾つてるた

式は藤本

證券 御氣に召す御取引が出來ます 金融形の割引、資金の仲介等至極御 - 公債社債株式擔保の貸付から手 便宜に御取扱い致します

公社債、株式投資資料御申越次第贈呈 大阪市東區北濱五丁目參拾番地

昭 藤本ビルブローカー證券株式會社 門司支店 其他の支店 門司市東本町二丁 福岡市下小 東京・福島・橫濱・名古屋・金澤 月町

京都・神戸・岡州・廣島

健康は先づ齒から 歯の御手入れをお忘れない様に!

新時代の義齒は 黄金色より上品な白金色へ! 義歯材として 異に理想的! 今や好評嘖々の

サンプラチナ!

許特賣專

| 大阪・東京 | 東海河管 | 二金歯科金属合名會社

1

M 2



計會武株書リザ (阪大・京東)

映畵

P

觀劇

学及

松の葉、粗品等のものを除く外は贈物の表書には内配、寸志、薄謝

御」と云ふ字を添ふべきもの

は、封筒に分り易い地圏とか目印郵便で番地や字などを忘れた時

を書いて置いても配遣してくれる

とが、信用を得る捷徑である仕事を、間違ひなく正確に果すこ定められた時間内に、與へられた



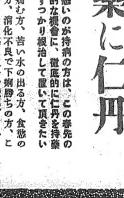
んとの行樂氣分が満喫できませんとなりました。旅行に、お花見に、次して、ほとなりました。旅行に、お花見に、ハイキとなりました。旅行に、お花見に、ハイキとなりました。旅行に、お花見に、地路、趣勤の要件

の持薬に

い芳薫の朗かさを味はせるものはない



原が弧められて楽ますを身的に積氣が構造して、著しく体軀の健すと、消化機能を調整して、築甕を増進しずと、消化機能を調整して、築甕を増進し胃降病でなくても、仁丹を綴けて召上りま Aた方は必ず食後毎に仁丹を饢用下さい 進まない方、消化不良で下痢勝ちの方、 食後胃の痛む方、苦い水の出る方、食慾 として、すつかり銀治して置いて頂きたい最も健康的な概念に、徹底的に仁丹を持藥腎や膓の悪いのが持病の方は、この春先の





すから平素頭を使ふ方の無二の常用劑でそれのみか仁丹は、常に頭腦を明晰にし

今から是非仁丹の御常用をお薦めします頭の痛みに不愉快な日をかこたれる方に、頭の痛みに不愉快な日をかこたれる方に、毎日を鬱さに惱まされるシーズンです。毎日春先は逆せ性の方には、とかく頭痛や眩暈 に頭痛を解消して氣を晴々としますりますから、仁丹をのめば、いつても遠痛みを鎖鬱し、氣分を明朗にする作用が痛みを鎖鬱し、緩神経の中極に働きか

かあけ

寸 ま

お忘れなくお持ち下づらればなりません。高や観劇にお出かけの際には、是非仁丹を高や観劇にお出かけの際には、是非仁丹を

持よく凡でを享樂するととが出來ますたせ、どんな人込でも、絕對に安心して氣をす氣分を爽快にし、いつも佳い口薫を保とす氣分を爽快にし、いつも佳い口薫を保

にはそれだけの御用意が賢明な道です やうなものだと言はれます。だから、そ人込みは、たいてい病気や不衞生の溜り

それの

7 2 2 7 2

合配をBンミタイヴと参人築貴

容内の丹仁粒銀

鐽 分 試 (粒十五百) 錢十二 (粒十二百三) 附器容士富 錢十三 (粒 百 四) 附器容洲滿 錢十五 (粒 百 九) 景器容庭家 錢十五 (粒 千 一) 分 用 德 錢十五 (粒 百 七) 附器容滿日

圆 → (粒百二千二)入瓶用德



さい、腐接は先づ感じが第一ですからを爽やかに、ロ薫の奥床しさを發揮して下磔に人と腐對する時など、是非仁丹で気分

執務 應接 御經験になりませう一寸睡氣を悩ふしたりす暖くなるにつれて、体の で執務や活動の能率を倍増する所以です張を覺えること觀面です。これが即ち仁丹適度の與奮と、自然な力の憑りに思はず緊

ることなど、よく調子がだれたり、

所業營博下森 舖本丹仁

こ」に所認施行學校散

ればならない状態を開来したので一燃えた新浴衣を身につけることが

緊張の度を増すといったけであり 用ひるよりは、この非常歴意識に

管場の健康法で以て世に知れ人器

二日夜公會堂で

「自四十歳就を說く西勝叛氏は今

いていある。

となればまづ草の蘇師に割らなけ のは電話であつて、今や戦制観楽

指時に続し、悪くしやれた浴衣を

法の創始者 西式保健治病

作来青星で南山本願寺日曜県奉祝舞踊のお稽古

はれます

四藤藏氏講演

飛行機を染め扱いて

空の護り意識强調

非常時模樣

寝とかいつて、うららかな領域に の出るわけを、以下記してみよう されること 繋しく療に病人の容被

| 激励の人の変態を如| かけば、窓ってことののこともうない。| のつもりで眠ってゐながら、別をは睡眠してゐながら、別をは一味のでゐながら、別を

戦を妨げられるから病人が知つて 音館を高れられる語の病人が、腫がけば、臨ってこで始めて心身の

らが、とかく腮線が弱くなり、結なれば第分がゆるむためでもあら

戦して間のない花塚になると第が一部するものがまづ三つある

場をおばまずとか、春の日永の選 総をおこすことがある。この経営 陶監に認る人々などが宏談を顕示し、たかになれば人間は、厳を出来ないので、夜中囲れのた。 されては周黙の 国別寺仏の徹 たかになれば人間は、厳を出来ないので、夜中囲れのた。 では同黙の関別寺仏の徹になって海峡があた。 立つてあるせいか、選月中、ひる くれてあるか、『総戦が大きくな

無無軽の間後の振物が起るからで

國の南平に愛用せしめることを大 に防空思想の野及を祀るために官小能が佐が昭和八年以来航空艦 いに提唱したものでありましたが の護り』中形浴衣地の施表が行は 一室の脚り」を原領した役式を全 よく今度陸軍省の肝期で「草 織、高射観第一際院東部防衛司令「匿第二回目の精護額を二日午後六」下に開催する。内容は既に二番知 |部が非常は後後を行ったことは特||時半から京城公爵がで本は後後の||の西太保健哲博院と闘手収法につ||-のある墓店で無料で馬 作するに富つては、航空本部は勿 十 なほこれいの風寒を要

で、闘案は悉く航公本部の斡旋に な中に味のある機圖を見せたもの 選によって百六十六點を挙げられ ですが、やがて女向きのものも製 経波の分は肚年、南年男向きだけ より製作されたといふ趣向の懸つ 「著指定二號市地を用ひ、隣は、ものであります、なほ、生地は したが、何れも明明な線と照業

(可配物便郵簿三第) まづ一般市場へも提供するが全國 十 これ の配給光としては

連せ作人

6

1819(スポーツの巻)別川原くにを

どころであると

【門】 今年十八歳の男ですが頭 と言ふ、賞に微認なる縁敵であつの色が悪くもなく可 た」 信も非常に見に思いです。 神徳 (ハア 左線でこざいましたか、そ 登場者のそうです賞にはつかし れで父上はどうなさる場合で…… ないでせらか

十 圖案 は聖本部戦の厳

作される設定ださらです

しても決して不動合でないものが、ります、冬の重ね着から強調な殷・如質に物鑑って居ます。 は男向きとはいふものの女向きと「る「胸痕」は正に溜水艦の感があってす、近転の被求風はこの事質を「遠菜の原の鱠の中で態殿豐富な農他名願に及ぼすものであって、極「師」を強住巡洋艦、駆焼に誅葉す」は、周復常鬱滞にとって派人れ時 「或」。る夕べ長方郷の舵事報で征猟が人骸、寄年殿、盛女爺その 「現」総が熊剛麟であれば、更「娄にと町衣するいはゆる春君の咏」

番掏摸やす

忠黨共が腕競べの自慢話し

皆さん外出にご注意

何處でぞんな人間が

盗られる方にも 彻 あ

本町署司法主任 3 0 實 例

一見勝藏氏淡 相手方の男―側類犯人の口から渡

私して置つて列車の至階を得よう。足りない縁だが、栗曜蛟を貫みため、父早く戦して、郷倉にスリの後院上の世紀が として、殆と指揮の平常を失つて 部門である、あの時は誰も優れも 私は職の出信日と既信日が で、それは大阪が田舎から楽た人 物して見惚れて思る様な人物を見

紙上病院

色青き青年

と自治して東神の血管りに載さん。若年ながら難心臓石の知き起、散し、関に山科へ派込み、大石文字の首・小錦つて参つだ。九十郎。其方も

多武林唯じの如言は、行掛けの私

イヤもう動ましき相談、中に一致し、、続の根を配ち軍神の血景

りになさんと思ひ、それで一足光

と言ふ、質に激烈なる議論であつ、光瓶とは申すまい、サアダと一緒

第十三元法院の車

それは混み合つて居て多少人を押 手がない、その修剪は自分の覗ひ さらが突き割り 自分は電話の中がそり思い が、文句の云ひ 自分の手口である き逃びざま藤簡的に関り取るのが 方から歩いて来る人を視つて、行 あるが、それはまだ薬人の戦を脱 し得ない、自分は「遠ひ」即ち後 諸 君の方法も明整てべきで

安全確實で獲得も融くない る界は様に乗ってそれに気を取ら つてゐる時などは目的を遂げるに れて居る時、質物漁りで夢中にな はデバート内が健康であ 気品が規金を主とするよに頭し線 せいではないかどうかを 順内科侵令観測しても複数の回収は、被 その原色の悪いのが果して帰属の 機関の機能は中々容易でなく、交 協概整成の際痛とも関ひ得ます。 上北人の得意語は音等の

その原色の思いのが果して房室の

【答】

本田 博士 「どうも斯うもない、元素、城代

し、嫌みなく無知をして、

『御供いたしませう』

言行つてくれるか、それは大いに

が、ほめたとで聞き入れる部もな

即に聴か、高い姿を含るとは思った らと言ふぬ野金右衛門老人、 言ひ出したら際に取も押し

郷人は大震財布を豊の間か コエブがやり駅し、獲機は比較的際いが 入れて組る、何等技工も要しない ロン」のボケットに無難作に投げ 郷人の方が市場に質物に行つた時 の云小のもだれだが仏は と、緒に後てて仕郷小ので、公園 りになるかたが流分呼くない 選入つて居ても、 海頂には必要が 殊に盛りの中に重要の意画等が

一気のたら自然顔色は良くなるもの

『例の高田の馬塩ナ』 「モれはなんでございます」 に不思識なことがある。

松貴金を強り適性の運動散歩等に

と思はれます。

讀赤棚

の難を持つて、左端な過機なこと「すきを十文字に造取り、機の「ウェ、復収が今日はいやに城代」出でたが、父子共省込の上に

「細部女兵衛殿でございますか」「父子は智慧院裏門前の住居を立ち

文度に及び、其役の五つと言ふに と導み立つ。九十郎も仕方なく 常の生活を規則正しくし成るべくの限因解決病もないとすれば只日

際に診て置つて其の結果肌に何等

り、吉良の首を手に入れて、亡君 手次節に江戸へ下ると云ふことに に愛想の強きた連判を破って、 勝 なれば、第一番に汝と共に走せ下

の御恩に報する心底・・・然るに必

で学明しにいたする今階の中であ 一般はしい。犬武士の首を重代の槍

全芸権だれても逃げるのに何の苦もなく安 て居るその後から手を派延べて 夜 市は上い、立つて業容し 披客に確らない様に御用心下さい 云ふ。社堂をお掘びになりまして た時には拇揮が符ち概へてゐると 行 郷の春先です、家一歩出

単数だより

(中林明二) (世さらと言って更繊を養へつけて) 打込んで配名京墓を撃き、養空を一年林明二) (世さらと言って更繊を養へつけて) 打込んで配名京墓を撃き、養空を

「内景も同意見・そこで」のです

アまアモウ少し形かれして、際に 一級人たる影話なし、愛えの大い

月一考へもあることであるうから、ま

をしてはなられ。 何か大石巖には

を何く取上げ、其上へ目立たのや

うに背割羽織を養用し、汗止め脈

すきを十文字に接取り、機の股立

分は、深語子音版等な見しのみでな意味の 四日卅日子後一

ある。これな時は本人を起すか、

手

春なやました

花嫁の寝とと

その注意と治療法

故障があるから異の結膜が腫れる

指を保殿かく人は鼻孔での呼吸に

を聞る烈しいのも時にある。

ちらかといへば男の方に多いが、 に鼾をかくことががなり多い。ど

、肝、一見健康な人でも習慣性一法は適當な

又

※お下るかの口が自然に開いて呼 人れねば口が開かぬやうにしてお

妙館のが人たちにも損害にあって一鼻や咽喉などに放験も横頭もない とき額から上が不知不知に不自然 人で成別をかくのは、眠つてゐる

明することになるので、口語戦や けば新はかくね





をよくするがよい。 は誰でも知つてゐる通りで 一寸行ひ能い。ゴムの製品で下頭を であるが、これも一 前述の理道にも味つ



が、日の舞れ方に軍くも正郎つて 件のルールが留 守を 数し て居た 相談館に出て参った跡には、二人 文章右衛門が、小野寺十四方の 総を携へた父子

やうに流をあけ色紙がけになさる 十型ドリルでレコードを明らない

えしい。中々面日い趣味のあ

用利ドーコレ古

織を儲いて面白い恋子器になりまへて内側に曲げますと、ふちが曲

たつたレコードは主づ器を加

竹野にもからられやうに

以下の小さな物を花腹地にすると

よろしく、周幽に穴をかけて、リボ

ますと、立派な費用と生能を とかリロアンなどで飾りをつけ

兼ねた物が出來上ります

る物が出来しります。

は、十時

の體となり、勝手次裔に江戸 と言っぱかり、捨て置いては何年一いを堀部が大石に通じる。大石か 『文上、大脳お尿うこざいました」「戦わまじきは人心と申すことが さればき、大石の放蕩は日一日 | 原向リンさいまで師・頭の窓||ある。総合べきは窓の道、子この

つて自を駆けるやうにしようとい つて誰でも構はね、吉良の彫へ入一り汝と父子二人、夜に紛れて山料 まいから、連門を使つて面を自由一心も水の泡をなる、設計は密なる (ドーを以って質しと観すから、これよ ら言良方に階嵌されては折角の音 あっとすると、今日の成林野の河 へ参り、内腿助父子を一槍に突き 他の一位だが、若しそれが展費



岡野金右衛門。 今日の決論は有邪無肌の内に散露

伽海で置くことは出来ない。これ 小野寺、堀部等は内々にて敞方へ は逆だけの考へだが、内臓助初の したのであるが、どうも俺はこの

> とに無理を言ふ兒童など 錠のエピオス錠は狀態を

> > ……毎食後數

極させます

人、食事ご

病弱の人、食事の進まない

食慾を進めます。

通じて居るのではないかと思ふい [H >]

胃腸の組織を丈夫にして、その動

亿

消化を早めます。

竹化されるやうになります。 にする結果、食物は早く且つ良く きを良くし、消化液の分泌を旺ん



常食物中の滋養成分 けが血や肉になるの 在來の滋養劑のやう を除さず血液 を高めます。 に服んだ量だ

り、極めて自然に、よく消化され に押し出す所謂下劑や院腸とは異 た健康便を獨りてに得させます。 は完全に吸收させ、不要分は滞腸の働らきを良くして、滋養分 らさず排泄させます。 便通を整へます。





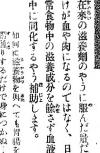


大日本美酒株式會社大田市區。1887年 大田市等海市區 元二即商店



多量に含まれてをるからで

す 體スヴ o が^xイ











y Si

るすご夫丈を

複合體と各種酵素とが相協力し 記せる。 地級した胃腸を引き壁めるYB

作用するからです。



点 店商衛兵利藤近 蠶

= y &に 品献k・西郷全 — 竣丁七圓二 瓶用徳・竣十几圓 — 瓶通普・【價定】 部 事 商 社 談 請 會 辯 雄 本 日 大 川 伝 i 点 東 舗 本

- 量進第次み込申お子册 法盤英と生商の登毛

對局者の言葉

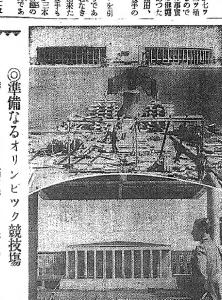
吾等のオリンピック選手を勝たし バッヂ を州 銭で一般 に貸けその

收益を音等の代表、選手へ贈るこ

代言の核意代子で ん外左の六人の新

體協で手拭バッチ賣出

選手を勝たせ



グは興味深い

若草映画劇場

旦那百萬石

日活が最大の良心を

認治

空

千時四十分、午後一切 (五日間)

制限時間各八時間) 黑白

三五

悲喜交々

号 吸力菌 使 入了磨

をいた。 は、ハ、口腔諸病 ニ、咽喉諸病・いた、口臭を除き口中及心身を爽快ならしめた、口臭を除き口中及心身を爽快ならしめ、 関を自く强く美しくし 五、ホーローガヒ薬ともなり 11、吸入薬にも使用出來 たも此の優良な衛生齒磨を使ひませう。婦人にもヒッタリロにあふ衛生齒虧も酒のみにもお子供さんにもを譲防する世界に誇る最新の歯磨であります。「中、組」「核、ハ、口腔諸病」二、咽喉諸病 | 的口腔衛生の齒磨で、實に左の大なる特色を有は、最新の學理を應用して創製したる、 日本で 朝鮮和死元 釜山化粧品會社

社會名合野中·星古名·蘇本

吸器と Ø 弱い人は短命

初老期・高齢期の

青・壯年期に於て

ルギー、精力を増進 に体重増加を來し新 血色素敷、赤血球並に臨床實驗によれば エナルモンは動物並

生殖器性神經衰弱、性障害、憂鬱症男性的特徴を發揮し得ざる性徴不ふ

陳代謝をたかめエネ

町修灌市阪大 店商衛兵長田武懿 元賣麼

36-389(O)

優秀を承認せらる 國際的に効力の

り。は他の比較製品より强力なる事を暗剤の効力比較試驗」の結果、エナル剤の効力比較試驗」の結果、エナルルモン委員バークス博士による「男

ン中央試験所 ニュギャガ「生化學職報」は「

月門科

メガネ 時計と

又ハ市内立看板 京城西大門停留所(公設市場前)

アル薬局ニ於テ無料聽譯券ヲ呈シマス

◎本社受付、

谷川町 公 會 堂年五月二日午後六時半 と人壽二百四十歳說に就て 城 目 報

日時 演題

昭和十

西式强健法 始 耆

創

膀

造

先生

T.

京菱館

整備の絶叫



後三時原城者元以一 山田県中の上北人事が長を帯向

語とを交換した、東京の標子

つてゐない、これに伴ふ人事異ってゐない、これに伴ふ人事異

新生日本のため鮮灌の責務重大もしみんへ感じた

得へられ、らるさいことであ 地ではとや角と自分の辭職就 官邸に入つた、總督は<u></u>中

を以て第三十五回の天長節を迎天皇陛下におかせられては本日期皇末點] 松平宮内大臣部括

時局多事の折から

終目御軍

天皇陛下の御日常

松平宮相讀話

祭祀に就ては深く大御心を往が せられ暴落祭祀令にて定められ たる御祭日に寄りては豫成宗治 あらせられたる上質所、主意観、 神機に随望拝あらせられ毎月別 祭にも復しく二般の個拜を観か な続はすまた母前には传覚をし て個代拜せしめられます

ム天長の住辰 内外臣僚七百名を召され

豊明殿に御賀宴

聯合會と議員總會

地で甘土日午即九時から郷町銀湾一〇宮計園園

小果交次郎、小松芸 野田武大

字内地の監督にふれて記さるで の感を深くし今便吾人に精良の 明力が優潔されあるとを解めて 動衆をしましたやらな次祭です なほれ。

記請政策の急運實現を期す現下の軍犬なる國情に別應し

當 七三八 先 七一三

來月初旬着任相川外事課長

ら類野魔軍王打分無器質を指行れ

對議會陣容を固む

方針に提出し脳村賃付金を中心と「東京流話」創業銀行では跳前の 重役會で正式決定

演說案決定

午後の閣議

o唯一の方派ははトーの方派ははトーの方派はは、外にいるが、ない有法の機能の一部の大いっては異に既治の大いっては異に既治の大い。

章次の氏を推して語事に入り中行一度大郎氏の動脈で難ぬ損名によれば明治に自縁名田職、職技に當田しいで語水留:出氏を教長とし西司

の如く院内郷跡モの他を担名、

以施することに正式決定競技した

田総総数つて新行政諸名総数の後、揚げて耐化暗総警報に脱跡し去、関チェフリー・それですり、マーロ加盟田 六分二度 一分・など上で標数指名に取じた。第つて町、沖縄がは、ちり有志の演説に演像を 人口牛助十時時で本院に東近時を は、度時源美十人開館六分・原一分・修正・一下書歌者名に取じた。第つて町、沖縄がは、七〇二年、江田・一下書歌を書名・「職を帰上が真の如き町田巻成の「傷の経域を企業しつ」とつなが甘、「、風野運 美十人開館六分・原一分・上原一月の歌子の歌音を遊聴とし声は、「歌子歌音」、「公共書音 五分五屋 一分・上度 しいて旅行政選挙を遊聴とし声は、『新子歌音』、『公共書音 五分五屋 一分・上度 しいて旅行政選挙を遊聴とし声は、『新子歌音』、『公共書音 五分五屋 一分・上度 しいて旅行政選挙を遊聴とし声は、『新子歌音』、『公共書音 五分五屋 一分・上度 しいて旅行政選挙を遊聴とし声は、『新子歌音』、『公共書音 五分五屋 一分・上度 しいて旅行政選挙を遊覧と

應或方針前號草案を試成と

六厘、左戦相の権職方針減難を馬基職相六里、六里、左戦相の権職方針減免を勝恐職長期間しま 分一修正をなして決定、ついで外相の 二二間隣の意見によって一部学句 定して午後二時五十分敗門

羅

津

金

曜

會

本出身等種悪下院添取ソーン

使リッペントロージン外組が

茂

營

林

Д

番

おける無数側寄い島粉を力能して、【東京電話】長蛇蛇の蛇内外をは

文教刷新の目標

下命大同盟

を要求して次の如く質問した。

音人の源解に苦

木

材

に中華民族革命大同盟の本盛を突 官配は極極性に大語動を用記し遂 福州二十七月同盟] 數日來支

でするもの少からざるに至つた
 は立てもの少からざるに至った
 の要がである。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係を目れて変化機して変
 での関係である。
 での関係を行業して変
 での関係である。
 での関係を行業して変
 での関係である。
 での関係を行業して変
 での関係である。
 での関係を行業して変
 での関係である。
 での関係を行業して変
 での関係である。
 での関係を行業して変
 での関係を行業して変
 での関係を行業して変
 での関係を行業して変
 での関係を行業して変
 での関係を行業して変
 での関係を行業して変
 での関係を定してるの関係を定してるの関係を定している。
 での関係を定してるの関係を定してるの関係を定してるの関係を定してるの関係を定してるの関係を定している。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係である。
 での関係を定しての関係を定している。
 での関係を定してるの関係を定している。
 での関係を定してるの関係を定している。
 での関係を定してるの関係を定している。
 での関係を定してるの関係を定している。
 での関係を定している。
 でのでの関係を定している。
 でのでの関係を定している。
 でのでの関係を定している。
 でのでの関係を定している。
 でのでのでのでのでいる。
 でのでのでいるでいるでいるでいるでいるでいる。
 でのでのでいるではなる。
 でのでのでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでい

最終内閣審議會への報告

語】サ八日の内部書館青

対相が何とも返事 とかるか▲此の質 の配に腕し貫下の

義州營林署

とは勿論である

各

種

朝鮮軍經理會議 非常時豫算運營を指示協議 引續さ主計分團總會

奉

派

天

Æ

m

順重に機能を加へ近く公表しる、昨年来我就が教十四に

羅律海事出張所 職

能生態影響出

柳

助

豱 津 Ħ 酒 I. 會 n

金川川 植 \mathbb{H}

宅 大島 鑚 造

珙

會長の報告案承認

任じ省城市男人の暗改、琉球府の任じ省城市男人の暗改、琉球府の

1 木 津

とるためであった。 後の一本名 後の一本名 後の一本名 後の一本名 後の一本名 を基準事務 大八重五 不受 大八重五 不受 一八重五 不受 一八重二 不使 一八重二 不受 一八重二 不受

16

津 E

羅

別人風着任の客

羅

津

同

H

滿

兩稅關職

馨

いお上産は

御政務伽軍務に大湖心を注が離でありまして。昨下には景

今内外の時間越に老事

(1) 田中央帯局投資機型部部第八 (2) 田中央帯局投資機型部部第八 (2) 田市央帯局投資機型部部第八 市工 三日年後三時から突飾すテル (2) 田山 一月 - 「一月 -

トロカルノ解釈 で呼渡備を近言 がエルサイニ平 羅羅羅羅 建津津津 学校組合會議員 一 尚 工 會 長

せて鷲の態度を簡単するため、つて龍四時から戦の微鏡を決定す | 最近郎・加藤樹一、王原鶴男・石に置り戦内外の陣線を戦闘し せて一個を跳戦するところあり様 | 金融銭 場内受遽(生頭)| 宮東皇恵馬| 尾峡やは特別が勝い 龍衛に襲む底の態度を贈かにし非 は二十八日町田場成から左の別く

職々な認識法があり

金貨を場合の方であない人が送る場合の座を持つ

われら画民として、よの時

列强

海

軍現勢比較

一どうしたらいらか? 持つてゐる所が少くありません、 について述べて見ませる る場合それに對して述っするには そこで相手が振碁口配を持つてぬません。また高層にくられて手歌「遊園部に手数料を添れて局の窓口 今日、覇店などでは過そ接番日配 法と注意 で抜きとられるといっ都なはあり

料が安いこと 時に巻くのと同じことになります。五個まで四銭、上個まで大錢、五一あります か書けるので、日唇と手紙とか同 第一 遊金像祭の製に遊信文 何に称金が安いかといることがわ にが出します、これに飲ると、如

の窓口へ行つて、三級首席込み用 理部への設金に使ふために印刷し 自分で印刷して配つてゐる向もあ た振器用紙を添へてある例がよく とでごそんじでせる、難聴代や代 これは衛人建築な が、誰でも野便局 ついて述べて見ませる 夏であるから、安心して語られる 女……そこで、接着勝込み用紙に ことがあっても、着いたことは個 「蕃信の返事」がおくれるやうな

援答院込用派というものを

第三 英一選手の人から來る一十回まで八銭

振替貯金を活用せよ

版替口座のある所へ

口座のない人が送金するには

振替貯金創始以來三十年

潜源保存の係りへ廻し、(3)の

の特長について記して見ませう

こと、寓籍と違つて萬一にも途中

枚でも臭れます

題をすさいとい、は、無料で何

あり生す)

ますが、非常に急ぐ場合のほかはらべると、いくらか日敷がかしり

内服薬を服用し、

させても、其の作用は尿道粘膜の表面を一時的に

薬分を尿と共に、尿道内を通過

…そこで、野優島では用紙

大切に保管しておいて下さい、 大切に保管しておいて下さい、野政りとして渡しますから、これは 送金額を書き込み送金佐顧者に受 す、最善貯金部では、(1)(2)は (3)の概算を振り記載へ送りま 明の□枚線さの(1)(2)

いかにして淋疾を全

主治すべきか

必讀す

べき好個の参考資料

答、男子の淋疾は尿道内に潜在する淋であるか。

男子の淋疾は尿道内に潜在する淋菌を徹底的に撲

減する必要がある。しかし之に對する従来の治療

法は、一長一短あり、

従つて淋疾は容易に全治し

たへ送ります、それで入金が完全とへ送ります、それで入金が完全 に終るのですが、構込通知派の基とへ送ります、それで入金が完全 は、「通信文記蔵職」としてあり 文……機器に依る送金は高書にく

第一 安然、間貫、低度である 切り端してはいけません、そのま こところで、こくに振音返金」と四枚つできの際なが印刷してあ (4) 受 额 要 数 (4) 受 额 要 数 後額、平田人等の要件を記入 らにして、それん 指定職口死先

產陶磁器類 調和美を缺くと非難

社セットの知言當市の取扱ひ覧品 例、は簡し富岡磁減総所出品の例 適合性に 大郷部門が良い、たど組成が可な 闘震のパン皿は業人にも玄 縷の

履たメノ、畏れ關くのみである。

英邁の御蓋質を以て、

75-2 主9 也 18.聪

々のほどを御案し参らする時、

今日上に、願内においても活脈の

陛下には、御年少に

聖上の畏こさに渡せ

六事件といる有史以來の不詳事を

べく日夜聖風を解かせ給ふ。然る

器や名古星蜘蛛所のやうな関來と概念のことは出来ないが、大人を纏めることは出来ないかのも日本個に放て路が器は他の出の物を、 開瀬、ヤンチ連川姆 **歴江西丁省二人雅天の如き報刊カ** 6特に一般の建設が集めた卓線で「美を建ったものと解されるが、別 へり業者の注意を興起してゐる ってマチソン前、〇〇番雑に於て れについて大田野場通信員より で了解し所部米園向商品の深米國人の趣味噌好を取る程度主 のこと、この他の出品人と雖も貿易に良い經験ある商祉は勿論 脚磁製品は個々の意味か いたが、多数出し話師となつこみるもので、思らく 工藝日本の「ばかりでなく、一般人権高多数の にも加いることが出来る。同語は がないといふのが、暖の世界であ に喧噪してあて、何等客観的の美 出品前の取では不調和の中に調和 |白と琥珀の二色をコントラストが 脳器株式質化出品のティー れと回縁な非難はまた東岸

時は、中に多少問題となるべきも 定に繋めた結果に外ならない。 であるが、順が出ばかれてあるた ある。特しあれが川やも琥珀と日 せて、トンボの職業を配したもの に作り上げたものだったら、進に めに、頭との調和が全く響されて

ろを知らず、慟哭以て天地に謝す

主.9.巡.19.5 48 楷.94. 航母 2

然れども、解かにこれを省みれ

心能事秩序整然、皇國の健萬代略 ば、時級の間里徳の恋々高され

使つものであり、国連ます

い程の小さな池口にしてゐるのい。

その一個を手にとつてみれば、遊 のもないではない。肌なり硬なり

> 戸市川本氏の珈琲セットをひねる立人選が少くな は、開資第一日に赤礼を一般(鉛色のもの年打一個八 もので値段と品物を見比 いてゐるやうである。この話)もまた節屋仲間

> > 銀翔である。從つて淋疾の薬品には銀を注創上す

るものが多い。しかしながら単なる銀劑のみにて

淋菌に對し敢も殺菌力强大なるは何か。

し得るものでなければならぬ。

間以下で出來たら相當往文が取

紐育展から商工省へ情報

ことが色の調和をやかましく云線があるのに、皿が銀色である 許を明し得な

な温度な品があるのか」と云う でも今度の振動者の目的の一つは たやうな感形を含くが、これだけ

間、結局、男子の淋疾は内服薬、或は洗滌、

其他の餘病を併發する危険がある。

にて淋菌実他の汚物を後部へ移送し、副睾丸炎、 ある。前性洗滌、注入等は稍々ともすれば水壓力 に數回、之を繰返す事は副作用あり、絶對不可で

にては根本的全治は困難なりとすれば、いかなる結局、男子の淋疾は内服薬、或は洗滌、注人薬等

その療法としては、第一に安全にで危険と副作用

療法を撰ぶべきかの

論、粘膜側管及び深層に潜在する淋菌までも撲滅

なき事、第二に尿道内の粘膜表面にある排菌は勿



ワラルゴールは一間、答に示せる如く、銀と色楽とを選牲の 一、藤楽後早々なれば短传数本にて良し。 弊防の目的を選す。

にして安全、無刺数にて副作用なく、携帯にも関る便利である。 巨の特徴し、粘膜油胞報整下の淋固によで發題力を深着す。使用法は脂粉末は除強行の活動によって發展する深着す。使用法は脂分れば外帯は血なに溶解し、 内容のためのである。数に展変に満入すれば外帯は血なに溶解し、内容の大きのである。数に展変に満入すれば外帯は血なに溶解しる所の常中に 内容が動宗なれば、洗滌、注入等の如く排棄其他の汚物を接命へ移まにして安全、無刺数にて國作用なく、携帯にも頗る便利である。巨っ 「、感染後」ヶ月以上を部進したるものは既に至急性より修告証に を行したのものなれば、最初に定ち十本人を、決さに中等十本人を使用すべし。将表の基合もまた間に を使用すべし。将表の基合もまた間に の を使用する。将表の基合もまた間に を使用する。 一、鎌防用としては(実の翌日はでも市)短費一本にて憲英の不平定ウラルゴールの脳神の効果と使用法を振樂すれば大の如し。 ル張法は全國的に普及され來り、専門器 しかも使用法が簡單、安全である。此の 一度之を使用したるもの

りなき思想の宏大に報するの経悟

明明日本の削途を続きし、限

かなければなられ。われら一個同

君民一體の大義に話き、無鞘

敗善革新の前には、用心が學る。 頭からきめてかくつてはなられる 新の第一步だ、敗落の第一者だと を思はねばなられ。打敗騰重が革 でない。しかし、魔薬することが 古さを膨脹することは思いこと

園家は園田はますく一語しくなっ る。その間に如何に理由づけそう

いて考へる必要がある。施物なこの行に乗る順に、流行の効果につ

ある。破棄すべき声きものがある。この頃になって複選を架もすているの概葉の質値で崩裂が終端して一のことばかりが存在れて来たが、

とをやつたから、それが光雄だと

學の態質時代に比すべきである。

革新流行の時代である。外科遊

理論皆學が進歩した記憶に、無數理論皆學が進歩した記憶に、無數

魔などである。と間の政策、後別施設の完善

治療器場も施立までは、西洋流

慶響の論文で課士でなっており、

の方はおき思れられた形である。

のであり、

ないか

合理的だといふやうになったでは とで、野立とした西洋医學は、

ルモンを課見するに及んでこれを

のものである。

革命はうまく行った。

都さんは死んだです。 1の難のあさやかなと、手術

た。という例が支がをロシアにあ

ればなられる。歌呼以て

正視して、今日の佳節を配は

く考へられた。時人これをからかでも手術によらればならぬかの和

文化機構において、革命以前より 度の民衆も、その生命において、

頭かくして尻かくさずといふこしは、脱毛の常能を単で、頭がいた一

つぎ上げることが自侵なものであ はいばれぬ。村の男雄は米田をか

は色遊を製であり、他の一つは変れるこつに分けられる。その一つ

防治型である。修済産型というの

造線管撃士見やうによって、こ あらう。

この方面に似気の酔を向けるやう

製土を作らずに、 一般工を作らずに、 一般要素はかりの

知識の心もとなさと、危なかしさ

徹底となさしめやうとする、料學

して、既和のことのみを以て絶数

米知、米銭児の別職学問を否定

とを思はねばなられる

とずれば、これなどもその一つで

外科師學達頭の頃、何でもかん

皆幽あるのみ。われら國正は宜

\ 記の光景と幸福とを心脈に盛り

各人の本務運行の努力とならなけ 以て、息恩奉謝の誤滅となつて、

、ぎつくある。その間にあつて希世界は今や一様に焦寒の中にあ

新生日本の指標

戒嚴令下の東京から

林

儀

學は西洋資學である。西洋醫學の「奇學》で、乾季能なのよ憂生學を、これを解析の例に見る、近代醫」かりらぬやり、前以てこれに痛へ

る影響で、低度的なのは優生學を

ひ塗ひすることが多いものである。野撃ともいふべきもので、病点に

ろを以て「知」の全部であっと思とがある。また、自分の知るとこ

を見て、他の半面をおき出れること分に、膨脹影響で高数する発力とがある。人間はとかく半面のみ、ければ頭、髪がきければ変といい。

ことである

は明朝をいいのは、 各社会

となした。若認り出として青少年

なし、知らざるところを以て不可

製の知らところを以て絶菌の正と

科学に脂肪された近代人は、熱

の小便を飲むがいっといはれた

とこの機能を失けいのこのるも

れらの恋情感謝は、一層の弾力

時局は動中に欲すると郷も、そのもの、御寝威の輝きに外なられる

1925

銀と色素の化合に成功すれば、右の方法にても、内へ注入塗布すれば理想的であるか。

では銀と、色素を化合し、之を水溶液として尿道

銀に色素を化合すべしとは最新の定説である。

しからば其の銀劑を粘膜に深遠せしむる方法あり

にまで設備作用を及ぼす事は、甚だ至難である。 は粘膜深壁性が微弱であつて、細胞組織下の再

短雲三本人(建防用)

愛明書選手の 聚種貿易商 東京市日本福區本町三ノ一 すれば其権國した効力を充分認識するであらう。 理管十本入金 三國を武みに使用して頂きたい。 さる 理管十本人会 三國を武みに使用して頂きたい。 さんかにて 盤寶元 友 田 合 資

盦

の效果は頗る選々たるものである。 しかし水溶液では直ちに外部へ流出するので、 の銀劑の注入等に比し、其の役菌效力は整倍する

ĮĮ.

とは云へそれ以上の方法があるか。

答問 れば、粉宋なるが故に尿道彈力のために、却つて親と色素の化合物を粉末とし、之を尿道へ挿入す 膜深遠性と雨々相俟つて、次の放尿時まで敷時間 布密潜した粉末は、尿道内の分泌液のために、徐 力を、粘膜表面は勿論、病果深部にまで深達させ *に溶解、浸潤しつ 、銀の殺菌作用と色素の粘 尿道粘膜の衝壁にまで手等に分布密着し、其の分 る方法がある。 にわたり尿道内に於て殺菌作用を發揮し、其の故

問 成る程、良い方法である。しかし其の粉末を尿道 勿論、粉末其まゝにては尿道内へ挿入する事は到 底不可能である。その方法として、直ちに溶解す 内に完全に挿入するのは困難ではないか。

つて尿道外へ流出し、其の殺繭作用は、一回値かと等は水溶液であるために、直ちに尿道弾力によ

日七八回行ふ必要ありとされてゐる。しかし一日 注入薬にても、之にて淋疾を全治せんとすれば一 に募分に過ぎない。故に、たとへ效果ある洗滌、 しからば洗滌、注入樂等は?

は困難である。されば、いかに效力優秀を誇る内

粘膜の側管及び深層に潜在する淋菌を接滅する事 清掃するに過ぎない。故に内服薬のみにては尿道

服薬とても、遺憾ながら植助薬の範圍を出ないの

答、カリーム性の液をスポイトにて尿道内へ塗布し、 間、其の管を尿道へ挿入する方法は? 之を尿道へ挿入すれば極めて容易の事である。 る所の細き管を作り、其の管中に粉末を充填し、 次ぎに、その管にもクリームをつけ、尿道内に挿

人すれば極めて簡單容易にて、回等の不安も危險

貴説の如く、銀上色素を化合し、之を粉末として に理想にとてまり、實現不可能の事ではないか。 らずとも使用し得るとすれば質に驚くべきものに る事ができ、しかも用法が簡單安全にで専門野な 分にて出來る。 も手敷もなく、前後の處置時間は一回僅か二、三 てたドラー、感覚の外ない。しかしながら、之は單 尿道内へ挿入して敷時間、殺菌深遠作用を持續す

最近、淋疾治療界に非常なる勢にて名聲を高めつ 例は枚擧に暇なく、質にこのウラルゴールが創製 友田發賣)とは、この最高理想を如實に具體化し ルニ三十本の使用によつて快心の結果を得たる質 數年、十數年の慢性患者に對しても、**ウラルゴー** たものであつて、感染早々は勿論の事、數ケ月、 へあるウラルゴール(日、英、米、佛、專賣特許。 者に対しても大なる稲音と桐すべきである。 された事は専門醫及び専門外の醫策、また一般患

导宣特計 ルに就て

ウラルゴールの種類と價格

カパー階 〇円七五

(即全駐文は途界不要、耶祭代用にても可)代金別換其確便官の方法にて直ちに途路す。表し品切れの時は直接設資元へ得註文あれば **本培の知名要店、デバート楽品ぶにあり。 歌は裏宮ミ必声刺指定を乞ふ。**

舞響百嵐・東京・一九三八 舞響百嵐・東京・一九三八 上門を社

|臨城た6時和通、緩市場別に、| 都郡主田は二十四日上道の土、上||編集|| 都郡を年中の『華施行訛| せと全部都市顧謀田歴のため顕井 羅津の宅地造成

港から新京へ 帝の宇地道院院部設可打台 を本年中に竣工すれば第一期都部丁月、静田町の一部、最迷し城したが、後だ通り右廊域の工事

に五月早々上城、隠暦府

今秋十月にダイヤを改正

日満最捷路の眞價

一短網、結局現在の羅律、新京

するに至るであらう は大本教情者が眺を変したわけで応よ日福經濟交通の重要性を終揮 を整つた、これによって府内から

訪れ小林高等主任立門の下に傾向

すれば京園鐵明道、確識港、閉氏も去る二十五日朝田中報長を「て一租舎の豪金は五百国で組合録を日本間直転後窓舶の跳転」二人総つた総心な信奉版田作中の「郷止せんとするものである。耐し盛正する習であるが、頭に「隣により飛んど戦時したがたつた」消襲起源の歌語と市場迪ひの歌を

大土木事業を起し

属圓を撒く

一年度から六ケ年計畫

咸南の窮民に福音

港の満鐵委任 附帶條件の協議に

齋藤局長ら本府

つき精液なき意見の交換を行よ者

國義聯合會

厳奥府在住の公弘立學校長、神仁

【主 皎】

共工院 正 海海 出門 型 組 上級 正 数 血 投

KV1

新宣、金河府(以 | 編松編作、石田

が践行に哲手することになった

行合を行ひこれ た触案に基さ器 警察器その他の 年後一時から断

薬店に在9

時から同社で定時

本人四十名、委

氣總會

い自米洪水

萬一千石を突破 と事件の性質上具體的な事質と能です……

南鮮からの移入が激増し

製造庫原籍十一名は去る二十日打 虚して個評各道から選ばれた特別

務警官採用

国七十六回を加へ 一萬三千百二十四 一萬三千百二十四 七た、因に同並の れに削り継載金一 れに削り継載を一

五ヶ年三百廿萬圓の大事業

新人の出馬を期待

省民に概要を發表

不材業者の統制

代理小畑氏により【茂山】神社の

ルサム、カワカワ樹

ード、黄鉛、ベルーベ

脂等數種樂物を最も

患の治療上必需的薬

効を賞せらると、 カヴィドールは痔疾

の防腐、消毒、殺菌合理的に配合し、其

大貯木場の質現を契機に

曾寧に要望が起

2出血を止め、潰瘍

創面の治癒を促し

1 速に患部の疼痛並 の綜合的効果に依り

に瘙痒感を排除し

海県中線(少灰特得普技)前田 米河、第一中線(同)安遠太平治 大線本部(近月東世長)長行田治 七、第一中線(同)安遠太平治 大線本部(同)開格剛、第二中 線本語(同)開格剛、第二中 線一町:硝本语線(第四中線 同) 小化音英、大塚本部(同)內層

しる不快酸を伴はず殊に本劑は使用時少

育を促進して治療 更に新生肉芽の登 の完全を期す

明哲地り本部中解刊を命ず(各種)

城鐵郷軍の

嫌忌する人々には最 が出来、手術療法を 簡單に使用すること

の好適の治療劑です

欧齊の二種あり

液線型坐頭と

數多の重要案件に當面し

神殿の建築竣工し

果満各都市はまた

經濟力に乏しい

安義には三十年の歴史

飯野新義州商議理事談

五十萬回、地元五十萬四と度記さ

乳幼兒愛護週間

江初見変談巡問を営へ一覧、母の顔、見預健験相談賞

弱く愛らしく

は原南地祭園を構成、北郎二街、

【悪山郷】悪山競伊山場の影響地

いふよりむしる機能と 持へ向ひ約三時間に登り間地を確定深くする。即も简高 然の上 呼酸午後三時四十分離消撃を深くする。即も简高 然の上 呼酸午後三時四十分離消撃にの人則は何難人である」で黯途についた。

一級、翌一日は午町十一時から春景

がこのホップ競地には國際増進、一般はを派し将来を期待されてゐる

進行を支援する哲である。

キリンビールで

下添上伝本下県二 一次を紹介する、 加いの世紀を行し終 の世紀を行し終 の世紀を行し終

受けて延吉に到着した 名は去る二十四日夕盛んな出迎を 名は去る二十四日夕盛んな出迎を 「延曹」吉林で編成中であった長 部院学野〇〇隊は営分延青で別 字野部隊延吉へ

下さんこのは二十五日直立医院で 【・】瞬宵中襲校四年生の修製 原行は来月十一日から二十三日ま で東京、京政地方に置つでです。 を来事ら照明方面に行けれてあた に大学地に関わての言うが正 に、「大学地に関わての言うがま に対しての言うがま に対しての言うがま 羅中の修學旅行

製品が関連

本店 大阪市東區道修町 教 寶 元 二五五

支店

東京市日本橋區本町大阪市東區道修町

事務打合のため二 事務打合のため二 事高 事務打台セ 事高 事務打台セ

lt lz 挨 物禁が秘便



| 6河 后 | 輸出的鮮商業銀行 安店 | 內鮮運輸組 | 京城日報心支局電響三五七番 | 朝日醸造株式會社 | | | 海 日田和運 運 | 髓 c | 松屋吳服店 | | (E) W |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|------------------------|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|--------------|
| · 月日 | 朝鮮銀行仁川支店 | 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 | 四世 野口 南 會 | 力武物產株式會社工 州 花 町 | 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 | 能 中村組出張所 | 料 海 運 株 式 會 鮮 海 運 株 式 會 鮮 海 運 株 式 會 | 京畿道立[醫院] | 海 町 營 業 所 灣 業 所 灣 業 所 灣 業 所 灣 業 所 灣 業 所 | | 第一座二十三 |
| 所所 | 上川組合銀行 「無安倉山 石 精 米 「 | 電点 基地商店 | 仁川質商組合 | | 作品所述的四人 作品所述的四人 是一种是一种的一种。 是一种是一种的一种。 是一种是一种的一种。 是一种是一种的一种。 是一种是一种的一种。 是一种是一种的一种。 | 仁川松)路石油 銀石油銀 | 仁川支店 | 部 明日組 下支店 選 送 通 嗣 | では、「一個のでは、 では、「一個のでは、 ででは、「一個のでは、 ででは、「一個のでは、 ででは、「一個のでは、 ででは、「一個のでは、 ででは、「一個のでは、 では、「一個のでは、 では、「一個のでは、 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、」 では、「一個のでは、「一個のでは、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個で、「一個で、「一で、「一。」 「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「 | | . ट्राब |
| 所所所所所所所 | · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 東 新 米 所 · 東 新 米 所 · 東 新 米 所 | 朝鮮 緣 寸來會 社 | 宮原猪一郎 | 東洋紡績株式會社東洋紡績株式會社 | 今 村 豐 次 郎 | 上野進一郎 | 京城電氣株式會社 | 整 平野 商 店 | 是 林 兼 商 店 在 一川 出張 所 店 | 97-1 | 物便蘇閉三第) |
| 所所所所所所所 | · 灣明 ②① 八天 東京 ○ 八 | 仁川鹽縣販賣組合 | 仁: | 電話に、七七番 | 5. 魏澤二月 仁川出張所 仁川出張所 | | ・産婆・芝・モートの産業・大海・大阪・東海・大海・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・ | 木島 丰 八 | ・ | | 報日 |
| 社所所所社所 | 同の今のの同 | 哲 | 行 育議員 叶 町 | Segurate 代田繁治 矢 阪 樓 (1881年) | 能治齒科醫院 | 作名莊所 東地 「一川 た | 所引 以解 朝 合組員引 魯 題 | 舞声 南方商店 | 三 | RE | 城 京 |
| 苦所所所 | | 大 | 「 川 支 店 川 支 店 | 朝鮮運送株式會社1川府濱町二 | 組合聯合會 | | 取豆米 和②②和多〇 竹內茲新堆桑 多海淵田 野 | 加 來 次 夫 | 止 | 祝 | (🛭 |
| VIII | 古 岡 二 浦 | 京畿道水產會京畿道水產會 | 張 光 淳 | · | 加藤寮平 | に原金章 一 一 に 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | 村 中 | 四章 木村組 | (| ************************************** | 翻 水) |
| A | 仁川 醫 友 會 | 大 和 | (三原外基章 | 吉田秀次郎 | 御祭器 銀 で国出手面 | Max 尾 崎 治 外職員一同 | | 仁別木材商組合 | 磯 永洋 服 店 | | 日九十二月四年 |
| | | 株 鬼 頭 兼 次 郎 | 京新 | 仁川穀物協會仁川府港町 | 富信 | クケヤ鎌工所 夏素大王大曹 | 仁川敷島遊廓組合 | 子 成 鴻 | 上田文次郎 | PARTIE A | F. → -J- 和 昭 |

にはます。 に関引換券」を有効に倒利用下さいます様切望い にて、小學教育の發達を助けるために、右の「掛 とで、小學教育の發達を助けるために、右の「掛 とで、小學教育の發達を助けるために、右の「掛 とで、小學教育の發達を助けるために、右の「掛 とで、小學教育の發達を助けるために、右の「掛 とで、小學教に倒通知申 にはますが、何卒全日本の「わかもと」獨需用の にはますが、何卒全日本の「わかもと」獨需用の にはますが、何卒全日本の「わかもと」 勢する割合により掛闘を倒寄贈申上げるもので 小學校からの御請求に順じて、その一定枚數に 小學校からの御請求に順じて、その一定枚數に もと」に添附し、需用家各位の御協力を願ひま もと」に添附し、需用家各位の御協力を願ひま を教ふために幾分でもお役に立ちたいといふわかもと本舗裝養と育兒の會は、右の缺陷 萬枚を作成し、別に定むる方法により全國小學育資料會の編纂にかゝる優秀なる教育掛圖壹百 考へから、わが國小學教育會の權威より成る教 とざいます。 校に御寄贈申上げることになりました。

目にわたり、

毎月約二十種の個

理科、地理、國史、課外の六種 ●教育資料會では修身、讀方、

【御注意】「わかもと」御求めの際は、當分の

> 寄 0 方

傭へ付けられない小學校の多いのは誠に遺憾でしい良い掛闘が澤山なく、あつても費用の點では申すまでもありません。しかるに今日では新は申すまでもありません。しかるに今日では新い學教育で優秀な教授用の掛圖の必要なこと

地、教育資料食品へ御送り下さい ●わかもとしをお求めになりま たつて、『東京市芝公園十一號 ●小學校では右の券をお集めに の小學校へ御寄附願ひます。 以上の分)に「小學教育掛圖引 した方は、右の券、必ず何れか 換券』を封入いたします。

丙は四枚の引換券に對一個個 枚の割合で、御指定のものを寄 間を發行し、甲、乙、内の三級 各小學校へ別に御通知します。 ●掛闡の細目、等級等は、毎月 にわかち、甲は八枚、乙は六枚、

申上げる目的のものであります ●本掛欄は本來小學校へ和審贈 から、個人の方からの御清求に は遺憾ながら際じかねます。 お断

內 容

別書に連絡する題がを選び、それぞ 対対書に連絡する題がを選び、それぞ 対対は、毎月の學課の進行に應じ、 内容は、毎月の學課の進行に應じ、 内容は、毎月の學課の進行に應じ、 一枚宛の 特別に直大の大きさにて、一枚宛の 特別と稱し 掛

正確を期したものであります。

れ専門語家に揮毫を乞ひ、

細盤委員に

東部一流印刷會社最高の印刷技術によ彩色五度より九度制に及ぶものあり、彩色五度より九度制に及ぶものあり、印刷はBB製版、グラビヤ等にて、 るものであります。

切なる解説を附し、使用上に 遺憾なからしめて なほ掛圖一枚毎に擔當編章委員の親

は標準に到達し、或はこれを突破するに到りました。れも達せざりしゃのが、一ヶ月後においては、その多數れも達せざりしゃのが、一ヶ月後においては、その多數體重増加率に比し、少さも四倍、多きは實に十倍の著しい體 めた成績を綜合するに下表に示すが如く、文部省制定の標準 に總計一千四百七十五名に二ヶ月間「わかもと」を服用せし つき一校約三十名づつの虚弱兒童を選び、各校醫の監督の下 昨年夏期において、全國各府縣にわたり小學校四十九校に 十五名の二ヶ月間。わかもと」服用實稿 しては異數と稱し得べきものであつて、在來のこれは虛弱兒童に對する短期間の榮養增進成績と

劑」に比して、「榮養を自ら增進 一榮養素を與ふるのみなる榮養 する力を賦與するわかもと」

養増進の根幹たる胃腸の機能を振興して、食慾、消少のではの人ができます。 (Protoplasma-activierung)において優れ、 せしむるにより、全般的に兒童の健康度の向上を見るに到るを旺盛にし、便通を正しくし、組織細胞の衰へたる力を復活 ヘーフェ南潮の特長たる細胞賦活作用ります。これは『わかもと』が最高の薬用一・八キロ以上三・九キロの増加を見て居ありますが、實際は年齢別平均において、ありますが、實際は年齢別平均において、

にも汎く應用されるのは、同一の薬理によるのであります。

姙娠産褥期の衰弱等慢性胃膓疾患、結核性衰弱、

結果であつて、「わかもと」がひとり虚弱兒童のみならず

| 年 (商議) | 人员 | 男女別 | わかもと服用 前の平均體質 | 服用二ヶ月後 の平均體置 | 二ヶ月間 一人平均 増 加 | 增加率 | 偏考 |
|---------------|-------|-------|------------------|-----------------|---------------------|--------|--------------------|
| 6 | 318名 | 男147名 | 15. 2 旺 | 17. ō Æ | 2.2瓩 | 1.45 例 | 要婚姻立 |
| (零一) | 0.105 | 女171 | 14.8 | 17.3 | 2.6 | 1.76 | 陸準體 質 |
| 7 | 259 | 劈142 | 18. 3 | 20. 4 | 2.1 | 1.15 | 1 |
| (荐二) | 200 | 女117 | 16. 8 | 18.6 | 1.8 | 1.07 | 11 |
| 8 | 215 | 男134 | 19, 4 | 21. 2 | 7-8 | 0. 93 | " |
| (海三) | 2,0 | 女 81 | 19. 0 | 20. 8 | 1.8 | 1.09 | " |
| 9 | 221 | 男115 | 21. 2 | 28. 4 | 2. 2 | 1.04 | " |
| (霄四) | 441 | 女106 | 20. 6 | 22. 6 | 2-0 | 0. 97 | " |
| 10 | 212 | 男112 | 23. 2 | 25. 4 | 2.6 | 1.12 | 11 |
| (郡五) | 212 | 女100 | B2, 8 | 25. 4 | 2-6 | 2.14 | " |
| 11 | | 男 72 | 24.8 | 27. 0 | 2.2 | 0.89 | 0.1 配 不足 |
| (赤六) | 142 | 女 70 | 24.7 | 20.8 | 2-1 | 0.85 | 0.2 瓩 不足 |
| 12 | 29 | 男 15 | 28. 6 | 31.2 | 2.6 | 0. 91 | 傑準體 更 突 般 |
| (配一) | 20 | 女 14 | 28.8 | 31.4 | 2.6 | Q, 90 | " |
| 13 | 29 | 男 18 | 29.1 | 32.4 | 3.3 | 1. 13 | 1.2 瓩 不足 |
| (部二) | 29 | 女 11 | 29.6 | 33.5 | 3.9 | 1, 32 | 11 |

| | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
|-----|---------------------|---------------------------------------|---------|
| | 全國兒童原準體重 (文都省劃定) | ーケ年間 一人平均 増 加 | 增加率 |
| | 17, 5 Æ | 1.5)産 | 0, 94 淵 |
| | 16.9 | 1.5 | 0, 97 |
| | 19, 2 | 1. 7 | 0, 97 |
| 4-1 | 18,4 | 1.5 | 0,89 |
| | 21.0 | 1.8 | 0, 94 |
| 鴈 | 20, 2 | 1.8 | 0,148 |
| | 22, 0 | 1.9 | 0, 90 |
| i | 22, 1 | 1.9 | 0, 94 |
| | 24, 9 | 20 | 0, 87 |
| | 24. 3 | 22 | 1, 00 |
| | 27, 1 | 2.2 | 0, 88 |
| | 27.0 | 2.7 | 1.11 |
| | 29, 9 | 28 | 1,03 |
| | 30, 8 | 3.8 | 1.41 |
| | 33, 6 | 3.7 | 1, 24 |
| | 34.7 | 3.9 | 1.27 |

小學校四十九校の虚弱兒童一千四百七

3976

- 後代芝話電・番○○七一京東春振・梅門大開公芝市京卯

能OO 三劑能·瓦O九末粉 二十六 同一 廉低價藥 會の記育と養榮編本ともかわまた、 震楽はからるは實際でに関係会 鍵十六圓

明ダー杯の「どりこの」は 此處に道あり

速かに體内に吸收され 胃腸を過勞させず 元氣精力を驚く程増す 血・肉を増し、體力を増し 内臓諸器管の活動を吐んにし

電界諸権威暴つて推奨し 用者も口を極めて諸嘆し

遊りでは

が論、健康ただも 健康への門戸は開かれる…… 「どりこの」を手にした時から

く良に入き弱態問

く戊に方の後達的疏

〈良本资老据或力和 L度に被結門發照神

無明是非否上れ!

活力の泉 液々と盡きざる 置力の泉 の一杯! 料養滋の許特賣專 人間體力の原 を有効



つてゐないやうである 臓に、薦羽文學に對する疑路でも 温刺文学の肯定者、否定者、交は一 直明文製の新しい計製に對して | 始めて、諸本語の機能といふ答を 近の諷刺文學の秘生はど仙會路 それは無明もないことである。 諷刺文學の前途

己批評とは、決して諷刺作家とし 性質のものと思う

劉文學の實行者たちの作品活動は

として、今後も強力な活動を置

佐藤得二教授の『日本的教養

一形式主政者に関する恐怖的 的であるが、從来の文學に對 一談多の問題をはらんであるし夏

従来の文學運動と同一龍田來な廃した例しがないからである をこれほど組織な形式でこれまで

文學運動に於ける亚川の質質性

区圖書

の世界線の強さを継続することが、水温的な形に放いて維世してゆくの世界線の強さを継続することが、水温的な形に放いて維世してゆく のものではない、むしろ作級前のよっな刑を見ると、全路に共を非ては、作品の上に取れるべき評賞。ある。ただ第三點の週間交換に割 強み出すことが出来ると思ふ、自 はつきりとした過長の態度をと 爾修な学穂的立場からこれらの心 ることは皮肉である つの別策として疑惑されるべき。難してゐないやうである。然しな 運測作家の組合は、世界班の大・聯絡館にそれを営ぶことができる。 まなるだらう
ことは、私は運動時人の立場から がら部分的に週初文でを非様して

なものに對する能をいどむという ことができるだけ、非非な強べで を料理し機理でる力を発生させる

させ、版なが無数に、温明的型制

DATE OF THE PARTY OF THE PARTY

の 素木舗 株式会社 鈴

歌熟睡して脳力

俊

増進し、日常の

がはスヤく 飲すると、成程度によ 朝晩少しづい養生に愛 人々の好評でます! いものだと、酸心した 被養掘肚卵の養命酒を 當ることは、貴重なる 生活氣分まで快活にな るものであるが、思ひ

やら、他るかつた身體 ンから し活動力が緊張して、 肚力がつくと、 病などは何處へ

系品總額 の空函 御應募下さい 景品 (三十銭以上)お買 で今すぐ 更に抽籤で 贈呈 クラブ歯磨 クラブ齒磨 重に當る! 上毎に優待 合素品が二

大 好

回答の方法

クラフ幽門の帶封二枚を適當な紙に貼つたもの クララ煉歯磨三十銭以上の外面の裏面又は半棟 3 クラの齒磨 大〇公

で連るうまって飲みよ

題

点なる最近他想

命門試飲用小板一杯を

班所へ宛ていか十を御田 がました

(1)

ムシ歯をつくらぬ 歯を白く 强くし

ラの歯磨

(2)

建武中興の大忠臣クラブ幽磨のマーケは

大

經帝用 一周五十八

の大賞品をお送り致します 舗へお送り下さい。抽籤により御監籤者へ規定 を御明記の上、お買上の販賣店又は直接左記本 (ロ) あなたの御住所氏名

퀫

東京市京播區鍜冶橋際大阪市浪速 區 水 崎 町叉は

評の歯磨の名とマークになります

(解答は何れか一題でも結構です)

右の○に適當な文字を入れますと今大好

瓦(約四女)毎に三銭切手を貼って下さい。郵税不足は無効になります。 青寒はお一人で何枚お出しになっても結構です。 直装御郵送の時は十五 中山太陽堂内クラブ歯磨大懸賞係

以て養養に代へます。以て養養に代へます。不同無法に養養といるの他は登品養差をその他は登品養差を

ばい

百五十萬人樣優待福運大當り空くご

●病後恢復期等々

◆貧血冷込みの人

出來所養命酒本舗出張所

天 ± 島

どれが當るこの豪華

尿品揃

カツトグラス煙草セツト 用手提

地

組 一反

高杉早苗蟹好み何れか飯屋好太郎大好み

流行新柄浴衣地

反

地

二千名

實驗用顯微鏡(HOO的 青年用軟式野球道具 クラブ化粧品詰合凾 新柄流行時雨兼用洋傘 掛 銘

個 組 個 個 個 本 個 枚 反

綜合ネルモン含有若返り化粧水

大千

名

クラブ乳液

個

敷質店にて左記登品洩れなく進呈致します クラブ美の 素 石 麟(g **) ―― 佩 クラブ乳 ―― 液(nk km) ―― 佩 (nt hm)

齒癰三十錢以上御買の方百五十萬人樣に

賣例

面への定期連轉活も取扱ひたいと ゐて全州、腓山、江景、金場各方

出長は製剤になって内々その

並中である

慶北農訓

受山郡内し

敷地を選定

元計明指標化を圖る上ド解散と大即】 夏北道が長村振興運動の

本年新しく設立することにな

改融長が進内各地を實地節貨し 「鷹毘訓殿所は、昨秋以來水橋 の連絡自動車について目では大い

食指を動かし母祭連輪事業とし

バス食切からひ

一般後に続きれた殿郎は師地城内に「独に便よく、山松三子二町步、青「勿郷、三遺典、器職を離より九十番職・用地は収蔵部も前りなく解決し、「誠で悲に애遊に面して交通、水利」【金山】甘五日郎南の沙上、鄱陽

た場所は隠山邑を祀る称一里の地

樂土建設に

慶南から百戸

さんに

構内に託見所新設

大邱専賣支局の新しい試み

- 連絡自動車について色では大い。で東海西走、路線地主六十歳名と「噶理方針を懸めてゐる、選定されてゐるが木川浦飛行揚を無里間 建用地買収にとりかくり並夜繁行」るだけに一般は興味をもつてその

抗菌を重ね相常用難能されてゐた一

か企識されて近く貫城の頭びとな「可の指令を受けた状態山部守は早」であるが、少は道知事の搬退にあ「坪に亘る翼大左舒護地であると「種里」竟成「無里間の厳密が行」に最後の決定を見たのでこれが終「好你する繁胎大十餘些の彩痕問題」六町歩、御大町歩、建築敷地三千「種里」竟成「無

邑長さん大乘氣で調査中

松瀬祭は三十日午町十時から開式

に最前に執行の割

間店經營

「馬山」 羅海兜山海湾 祭地に合祀

鎮海の招魂祭

前八時半 天長節祭 夜景◆二十八日午町十一◆二十七日午後八時 町 公式祭命二十九日午

刈く天長節祭典を執行 清州清州神町では左の

天長節

祭

國際通路の表立關

釜山棧橋愈よ起工

大型連絡船の就航に備ぐ

十月一抔には竣工の豫定

▲第九頭馬新呼馬頭走 1ゴ12 レブウ2カツノボリ3ナニワリ ルカゼ(焼戻金)單一五回五○○(廿六日)の成綴仁左の通り ▲第十覇馬和嶽古馬頭走 1ジュ 1コ12ススミカツ3ダイニハ【変山】旺曜、 近山頭馬 第二日 單一一頭・開一回第一回三〇銭 本第一数馬を供新油翼走 1ミコーを出り、 「東に渡っ」 「北〇県

釜山の競馬

2頭から穴ついき 【第二日目の成績】

▲第一顕馬各展新油頭疋 1オリ

(施)(金) 單一六國·AC註•同

復、1三一頭2-上半上~・「一頭の一回等、二〇回等配人〇峰、「一〇回等配人〇峰、「一〇回等配人〇峰、「一〇」

1三一圓2一七圓五○錢3一

▲第二競馬他低新油蔵走 1マ

清州で執行

間治以来の海軍男士六十二柱の

月初め丁事に査手するとに決定し 敗遣の計画を断て過版来設計を含 いであたが着んと完成したので五

客飛蹄の便をはかり十月頃までに

合計進であつて新造連絡船との銭一五月一日まで八日間で攝机を終っ

水産の王座

水揚千二百餘萬圓

ことしなった

指導デー

【蚕山】昨年中世界沿海で漁獲さ を示した

を収容し得る屋上ホームを新発す

力し播風、質動にかくつなが来る

が事務所で入札に附する話、取一般Tさせる方針である

【華山】釜山西瀬では府内中小店

早害對策に

あて西山部登録習慣を別似するこ の經費指導を目的として毎月二回

度定であるが整備希望者は四十餘 限行して各方面の名士に講演を依 としなり五月二日 仮第一回路跡の に選してゐる、殷馥が良ければ

関心は、協関し、國防就金へと形民 関が六十数回を取するに過ぎな 【第山】時局多端の折筋が民の愛 | 本的に歌観することに決定した、 **掛ける触意は、昨年の國防献金**

賴内容売買に努める皆 馬山の愛國熱

石二島の温策として甘藷栽培を大 施せしめることになったが更に一 本年度から水程の乾水田栽培を質 【大町】道上務営局では既報の如

ことになった

即ちこれが栽培は単常を終和する 棉播種 五區に分け 一齊に開始

るところが大きいので道に関から、功して福作王朝教皇を終ること と共に酸家の食糧元貨にも密則す 【城号】六年間で二十個増産に成

でにもはや六十三回にとつてをり「ケ那四六十ヶ面内二百三十八の戒」脈皮脈二千七百旬歩と定め今秋痰かつたが、本年は一月から馳症は「鬱郁三千五百回を補助し道四十六」なつた恥征、都では今年も登内権 るかが現はれ夥はしい現実である| 三成歩に線腕能振撃をなさしめる| 四日山脇面をトップに傘部を五如何に廃配が非常時局に直線であ| 聡祖合を語源域して合語八十三町| 殿には11百異蛇の感覚込みで1

國防献金增加

お芋を獎勵 特に補助を出して 共闡組合を總動員 助デーとしば下腹部三百二十二 低らも自ら随頭に立ち自動車で言 までの一週間を隠地構造極情想容(は、總計一十二百四十七萬三千六)(清州)郡では五月一日から七日)れた水底点に遺営局の調査によれ x 総動員してその 伝統を明するこ となり増产部で、健康内跡係主

総合指作品評断には納絡、優勝を 見指して大糖な意気込みである

四を巡泳舞跡を加へる計出で、品

清州高女校

【清州】脫報、高女核龍筋改論、 動組職員表彰

院本制型兩氏の十箇年如綴裳形式。となり、名寅共に水産土國の賈豫! 【金景】が年旭裕匠海十五時年紀 | 腕を射撃することとなった

狸里の自動車界に

邑の觸手うごく

何も彼も公營にしようと

記念祝賀會

質を加してゐるが、脂肪に適した 泉町温屋駅で振り山の全物を支徴に馬山)青年館では二十二日から こる各配子除版を出品し综合限度 として連日参伽者殺倒し非常 馬山靑年會 昌和工業の擴張 称合展覽會

部部の手によって銀行される者 東部東中 し更に職工の器宿首、倉宅等の増 「永登浦」島和工業資配では職場 るとともに高級品を開入を購入

百圃に沒とこの内水場十萬石以上 【大郎】昨年釆塚山満附近に新築 慶南の水産搖がず 慶山俳廳落成式

酒青

三笠保存會

警察は取引先の關係を調査

仁川の費込み事件

慶南中部警 官武道大會

増進し 関連たる元気が歴

脳々打合せの上右五艘艦が主艦と 合の上三笠保存會基金學與に隣し毎は二十四月午後、邑事後所に館 【清州] 道地方謎、耶謎、 邑、在郑 基金を募集

金泉少年

月二十七日まで一口十銭以上の

な任職制で大きな雑銭店を融管しからもおいたともみられてゐる、 ったとは云へず犯罪の芽はこの邊 信用するためとは云へ落度がなか 出し入れの臨につき、平野商店を ある米田の兄は被照者平野復合

氏に無月代頃のに百川和送金する 京安の消防演習

京城出張 所京城田 强 所 京城田 是保商店

内で春子前房演習を質問し行之前。二十四日午期十一時から廣州客様

【廣州】邑内京安消防組では去る

夏長の 野具 動機に 始まり 男肚な分

あてるようにするめ、深い人前に その盲翼は米田の子供の敬意望に 木田も動かされ帰境の際に泣きく れ、兄は勿論既る家族もまた殿

國神社例祭に當り同日正午から 商捐一級軍分割では二十人日中 清州の慰靈祭

勤續警察官 五十餘名を表彰

「建分、十五年以上五十五名、二 | 上山路閣諸長石田明書部である

ガイ2マッミドリ3ケイキョウ

「清州」 忠北張恩琳內北面倉里金 | 面長以下面掛記金段及勘響與票 年下の夫毒殺(縁) 情夫を慕ふ十八の妻

世界的發明物理療法器

)昭の底れた機能

位全發育は

幸福成功の第一歩

-

一百五十名出版の上左記の事項を打

與會於前譜管實施 要稱 ◆ 歷村協 糸で引かれて躍って思る様に、 換つり人形が

門標揭示督勵「丞簫」 人の一生は、運輸と云ふ糸に引か

> 祭もなく関力も登録して、自然と一般用して物理の研究行かと、問題 様では、男子の特徴なる漁販の第一官分で砂密服器に、生ご器へ渡る

弱小でホルモンの内分割が乏しい

間高の時に一郎 一回約十分間

たのである、それで、生然問能が一次脱者が飲心しつくあつて、

の人は、難風に帯をあくるが加くの影像が心臓にから、生つ器の一変織の体器にも、影響なる心臓なれてはか繁美をなして思る。好態、又くの意象地なしになり、腹道、に衝地衝撃を飛飛がを辿して駆撃れてはか繁美をなって

廣州の更生評定

|強止に調する社会過を関う質する| 宗するやり脚重に置調中 域内の住民に對しては臨れなく概 してゐたが京城府に編入された地 歌樂を心のましにするが、連が抽 か身成功して、地上の樂間に荣華

發育不全、機能障害**0** 観金観音を励ることは、人生の

メートルへ現はれ、同時に理解 の観音力を喚起して、その結果が **産集して海綿間組織を振張し筋肉**

へ向け、王道第士建設のため出程、九戸五百四十名の老若男女が説訓 金山] 林藍台頭化を目指す殿用 木炭の生産三十萬俵を標準にし 木炭檢查 慶南道でも 七月から施行 源光し北五日内北欧部町町に窓間 の類析生活を要配に過してゐたが 李延二と帰郷して以来集しいは氏女」とは一月間学の同里皆在 云る二十三日の夕食に加件質量を

つた「盆間では原金製用の適用」 機会規則を七月一日から實施する ことに決定し近く避合する。ことに たが、生産品の敗良を原則として 粉読一の具體化を計量中であつ 一念からの仕業らしいは結婚前からの他人と同様したい さけ見て降恩塔で双路べ中、周辺

、大邱邢孫所長、不動元所長、 等、株業建設に利益均額ありと脚、時から那上線内成綱場で更生能なよって無限も減しされ域側の総計(「廣州」郡では去る廿四日午期九 得してみる よって規格も統一され城僧の暗町

(嶌流は変形式) 出席があり帰居者は臨政、安井和 並大成の各部長が表彰された、

なり市民一千四百四十名に對し五

が、犯罪が複雑に亘るため取制べ一所がでれば許してくれまい、罪に 概念に川客に留造取調べ中である。訳にしてやりたいが、養験や説明 西原支配人米田周友(『正はなほ引』惟んで人を物ます、出來るなら無 苦心をしてゐるが、法的智化はな にあたる代田引法主氏は炭神板の [仁川] 既報、本町标式會似平近] にしても低行は倉庫からの商品 強盛城行との關係を以すのに ことを持つたが、平野氏は「卵を | 明祖に帰入な慰難祭を執行 とはれた上っまた兄から百圓宛の

だうめをさせるのは無の誰だ」と

陽公型通路校歴界で午町十一時

部関う合に正道大戦は二十六日昭 【書聞】 國帝道第三回中部 八層 (馬山、領海、金海、威安、昌城

角に対して 消防器ポース 製服プラス 製服プラス 先世保、橫濱寶、舞崩 東京、福岡、名古里、吳、 東京、福岡、名古里、吳、 各製地子何なる龍壌虎線の妙技を 般を動物を昨せて一千解名に達し 謝、野木の各郷土、その他来は一 から開脈、道知事代理西田警務派 長、上信、村上、永松、塘邊、二

版を開すべく順行要額を認在した。
「一十七日城内側へ二十六日東州側を三十日、南洞へ四日校底、武良へ田東外、松瀬へ四日校底、武良へ田東外、松瀬へ四日校底、武良へ田東外、松瀬へ四日校底、江東、北海、四日、 「同城」署では春季消滅法は左の 固城の大掃除

州神町で金知事以下官民多数多

ける慶南道で撃式

4大是面に水手動影響官の姿勢式。後川背景石田宮飛騰部・二十年以上動散は「土山」整新線動展下文部ではけ「戦されるが、二十五年以上動散は

製品の採用は関ルしたが人養品の採用は関ルしたが人養品の採用は関ルしたが

命の糸と

此世の地震である、かく楽枯朝壁に地世の地震である、かく楽枯朝壁に 類像して居ることが、科学的に設 機主りなき人の運船が、生口器に いれて書たが、一歩遊んだ研究か ての名の知く 温の名間をカー 学能力の根板をなしつくあると組織からオルモンを内分割して 唯一の便能とするものとのみ思 ○包莖 は 種族存績の本能を 命も明るくなる、遊遊なる前途の準備を次心断行により、職を献に轉じ、時い運 **登ふすると共に慶世成功の一路に向上せ男子一生の資格を完成し、人生の幸福を** 商標人 僧が闡明せられ一使であるが、効力の大なることは一 なしつ」とあると ル氏に始まり、 貴重なる青年時代に早速進んで 音は急げ 有外にまで非常な好評を押しつゝ であるが、さてその質節的方法と 上、ヨリ面大なる意義を有するの ある、本間は 東京都語語なら下海市原源時期 OS書、道の、画の、見の、殿野歌だ地を翻開せる歌歌歌時期の世 を貫通に導びき、不自然行為、過 しては、現代の音楽界に創時代的 ホリック真空水治器が、機能服害、息を、数謝を回復せて 幸福を増進する以上に、魔性成功 精巧を描くし、形は小さくて軽 理學的發明の構造 震殿たる生産版本ルモンの内分泌れば、男子の特徴たる脚方重集の ĸ も豊富になるので、頭がよくなり るの効あり、生じ悪能が健全とな め、弱小、機能と変素を含むしむ を設生して、中〇二端線の意味 アンツンデュング作用 り、前途の運命は洋の 快活になり、観合いって目常の気分まで 記憶力も のある常被心が趣つ

やくので、配供者の恋こびの路はく、光明と帝望に聞く、光明と帝望に聞 **導くが細くである**」

東京新療法研究所東京新療法研究所 番

男子の性的新知識の他の形質を開放的に確認し、本語の際等を話しくといし、まに

13709

から 眞箇に良

要は 石鹼とは決りませ 其原料と技術とです



見 丸 國扇・京東 舗本織石ワヅミ〇

ミックん絵の特長

高級植物性油を配合した優秀石織ですから作用は特別に緩和で

何んなに柔かい御婦人がちゃんのな肌でも決して売らしませ

當總人萬十三者用愛。る來出募應で枚一箱外



東京・天野源七商店

まりる絵在

りて初め

而も驚くべくお廉いのです

要いがありません 見る香油品の三條位は水く使へて經濟です、於朝から最後造品群は均率で芳香は優しく中途に溶解れる等の

趣し同時に皮脂を除過ぎませんから跳は極シットリと成ります細かな池が響かに立つて俳も腰が強いから充分に流燃の目的を

きて人が減らせず又後既に否慮分を膨す郷の憧れもありませんそれに溶解性が適度ですから水でも湯でも自由自在に調節がで

洗顔入浴の快感全し

松竹少女歌劇スター 机上電松竹少女歌劇スター 小村 関立てサインスリアロマイド村 関立て中有の名字は乗り一角が一五、〇〇名を乗りの一大、四〇〇名は乗り一大、四〇〇名は乗り二大・四〇〇名は乗り二大・四〇〇名は乗り一大・四〇〇名は乗り一大・四〇〇名は乗り (左の中何れか一點)

・ 一間宛 一、〇〇〇名様限り 朱密線具入機もらし粉白粉入れ 贈 質

(10) 関主機材混豪

(9)龍甲製 シガーレットケース 三浦 多蛇 (8)特選二本 卓上パインミシン 糸芋廻式 卓上パインミシン (子)本。館仙 壓漲圖(五枚一組) 一個宛

御座等の方法
へチマコロン文は〈チマクリーム
へチマコロン文は〈チマクリーム
の外籍の事首に
1 課 圏 の 答
1 課 圏 の 答
1 課 圏 の 答

の名前でせうり

左の文中の六ツの〇は何と云ふ化粧品

一番犯に於いて原題出

一般見せず

年祭と共に擧ぐ

大々的な催しを計畫す

商楽武さんより附近の水中小屋傍 三の長女道也気。こと惻磨した。 【大田亀記】洪城野洪東面金笠里 | 同郷西部面念江山内線の塚金氏)

三の長女道也知(ごと判明した、

加らる 二十八早後

路 | 十二日懿嗣、十八日韓原道立藩院 | 南山町池田楊院に収容された

六時真生流行性間脊脳院炎と

参チッスのために殉職者!! 名を

際那雄藝衛は懸疹チフス型態の中
若(デ)が廿四日館病、廿八日

に成した洗坊皆では活動の結果「夫と死腑以來生活難に陥り其後江」水雷に幼女の翻死體ありとの急」取嗣べの結果金氏は九年十一月本

佐世保機 党 方 不明

我子を水中に投ぐ

洪城郡で戀の母惨劇

田来ない好譽の人とに便宜を與今 等合設玉日間だけを保難し、あと略をして保養日でなければ人部の から卅一日まで二日間の過ぎ監察

「「「世八日公見行すると思ると問も一代を自日した」
一世八日公見行すると果せるかな業。門にオーバー、

くれピラを切る任青年郷土の振舞、城四度町一大全炳芸(こん)で出る

へとこれが超毀人員の都合で置施 は午後九時まで開催するものでけ

脱脚されてゐるが内務質では観覚。ある、陸恰も二千六百年祭は趣歌。「就を表際する鯨歌川州年記を大映図を駆けて祝職すべく今から職を「によつて各職職」を決定する部で「念以よのものとし起ちよる半点の四年後に来る紀元 「千六百年祭は「本府ではこれが長輩師方法の通知」(立案してゐるが趣歌:「十五年記」

伏定に載さ本がへも通牒があつた。相呼勝して嫁天な記念泉を脱すべ」の前のも振さられて破れての歌を記念泉納行の「三十國年に相當するので、これに「戦闘などの計画も振さられて

濟州島に涙は深し

友を思ふ切ない心はこれでいるむ たん婦城後運殺協田の る書である

大長節のお祝に 來青閣で舞踊會

共催で春紀舞踊館を本体後接で閉 本願寺日曜學校とルンピニ舞踊賞 戦死所の生徒さん選、これに向上

牙城中等野球戦

けふからはじまる

りで一般へ開放され府氏を喜ばし 内の機場昨年宇宙總督のお覧がか

一切れてゐた本所從歐部就確宮

今年は一日から開放

やつと比八日から例年とり中日も「吹き穂度であるが得も切れない意」かけ昨年初日の入職者三十二、びれを切ら、た呂慶徳の夜機を「跳れて開催された、また機は三分 | 城麓地は初日の厨夜にどつ。

午後六時半から本北来書間にはじ女子實業の生徒さんも参加します お附け下さい=原護は舞踊の一部い、間ご入場の方は必ず奉配花を

島治安の重責に

縦は廿九日から左のスケジス

は決して容易の深ではたいので

開城、安城の各署に血務照和九 在職二十五年以上 一社統計 至前年命大正八年十二月一日 至前年命大正八年十二月一日 京神仁界進昌總宮、魏紹祥高 京神仁界進昌總宮、魏紹祥高 京都代第二十年六月一日 京神代界進昌總宮、魏紹祥高 明十二年六月一日 京神代第二十五年以上

楽を形式せられ目重目型一層両面くば此の佳日に於て価はれたる

書祭脈は事長をもつてこれに騰廉一祭豚の能能は資幣一である 附近において程度和二百と遊園

けふを壽ぎ奉る

朝鮮神宮西盟で聖妻施蔵を合同の祝賀會は十時半から

年中休なり

祭日でも開館に決る

愛國美談

中心に縦縦奪性が縦出するので錐 で質励へ、跳にカフエーへ、そこ最近京城領路一帯の暴産クラブを なく一枚のオーバを燃々と着込ん

から一名の女をつれて仮機へと足

女を連れた怪青年

集川 主等 幸民

國家及登中日公告 法是無限與實施之實施(應更)明 指定年四月九日靈真後渡邊班三十

店員、入用 情五歳以上の 変 江 連 一 三 ・ (男子)

験を誇る

女・主意大用・六七歳より井二歳までお数線をお数へします。

※ 京日案内

質似では午前十時から各 所墨百公割、京城附斷、銀山、合画を動む、また本

常日曜、祝祭日、記念日等一般人の

が、今世無体閉解を實施する事に

養する日が特に忙がしく超弱のなった、一年中一月一日と十月十 |城南大門通り本府副書館では元||る臨時融資に東郭を提出中である

各地天長節の

朝鮮神宮では年間

軍部では、簡例によりは天皇前を許疑を午前人

田の原理を選び、京東町内部が一番に対人十名を出帯、原本町内部が一名を出帯、原本町内部が一名を出帯、西石閣を由場

水年勤續警察官表彰さる

喜びと歌劇田中

変櫻見物青で!

を ること等特に 競守して頂かねば 年後五時活躍天の日は中止される ならぬ

嶋屋招待旅行

一年 九 月一日期限(第二年二月一日線上廣盪相成候二位三月一日期限(第二年二月一日期限(第二年二月一日期限(第二年二月一日期限(第二年三月一日期限(第二年三月一日期限(第二年三月一日期限(第二年)

炎||一日ヨリ五月一日迄ニテ左記ノ通リニ有之五月二日以後ハ利子ヲ附セザルニ||日ヨリ五月一日迄ニテ左記ノ通リニ有之五月二日以後ハ利子ヲ附セザルニ 1000 京 本



八月本人来談あれ 京城本町コーリ出コ 神 月 屋 ベン 埋



京城府校梁津町の處涅雑中御尊名伺洩れも可有之と存じ乍略(御見禮申上候賞は一々拜趨御禮可申上審難〈御厚禮申上候賞は一々拜趨御禮可申上審難〈御厚禮申上候賞は一々拜趨御禮可申上審

橋高高

角藤實 次子親

四原熱務局及及び西島措施官の部 泰天二十八日同盟] 即出部院

程匪擊退

(「東京)」 全部無事、天饒の回復を得らつく念る言計八日午接九曜十五分佐世保賦守府宛入取 「佐世保証前三百万不期の佐世保進軍機は奄美大島北方笠城部内三迎城」 軽源線穴名

婦人方が大喜びの

觀光寫真帳

御

使

7

作中であったが、廿七日二千部の 難した期夷根『半島の近影』

ゆうべ五千人突破

で『婚人供衆部』は大ছな許判の「婚人供衆部」は大ছな許別の大財のできる。

夜櫻開苑

どつと昌慶苑ペー

景福宮のさくら は廿八日午町八時七分院機三機と 岐阜第二流行聯隊第一中隊衛尾中 尉の操縦する九二式債祭機六三號 eに羅用版、脚隊の途中、同十一

許特法製

胃胃常宿 腸酸質便 疾過硬腫 患多 ににに

盟公告

坂

七遊

唯しばらく歌をひそめてるた殿音画

は、第二十七回) (第二十七回) (第二十九回) (第二十九回) (第二十八回) (第二十四回) (第三十四回) (第三中回) (第三中回)

理行 居



廿九日番組

同一時10分 チェロ蜀葵 福 同二時 趣味感図 日常生活とき 意識 一周大時 五分 (仙) 護浪 山馬奈 同二時 一周大時 五分 (仙) 護浪 山馬奈 田口雄二郎

(大阪) 題兒島高高語 (高知) 櫻井驛 藤 (松江) 櫻花湖 安

同八時四〇分(東)後頃(無宮宮

切び初めた上千代田の宮居

させて、 壮料 を、 盛ならしめ 菌清淨ならしめた後、 先づ頭皮と毛根を殺 初期禿頭に 新研究の毛髪 病的異狀を是 どなたのお髪も ケ、 拔毛 其機 樂々と吸收

《榮養强

能

を

若返ります

モトニックは、

まだく美しく 御手入次第で

全国の音貨店 葉店 化粧品店にあり 小 版 ¥ 1.20 大 版 ¥ 2.00 毎用数 ¥ 5.00 デバート型 ¥ 1.30 (定偶)

の若返る

類似品多し必ず三共のと顧問名を包ょ

扱フ若 毛ケ禿 止

7

Sankyo or'c

「美製保存の秘訣」中川清博上講述

電話・楽区所 代理店・楽区所 代理店・楽区所

(三共經營) 養賣元 東京・室町 泰 昌 製 薬株式 會社

お髪に彈力的 しい養毛料です

Ł 止 正 d)

毛生力を促し

黑髪美を加へる